

産業経済インデックス

－産業経済雑誌主要記事索引－

2006年4月

日本政策投資銀行 情報センター

利用上の留意点

1. このインデックスは、産業・経済関連の雑誌の主要記事を独自の分類により収録しています。
採録雑誌は、おおよそ 2006 年 3 月に発刊されています。
2. 分類体系は、大・中・小の分類に区分され、大分類と中分類が目次に掲載してあります。小分類については、本文の中で適宜表示してあります。
3. 各記事の分類は、「一記事一分類」を原則としています。
4. 世界の地域別動向について、日本を含む世界全般にわたる記事は小分類「〇〇一般」に入れ、特定の国またはグループに関するものは同「海外事情」に入れています。

目 次

I 産 業 篇

1. 産業一般	1
2. 技術開発	3
3. エネルギー	4
4. その他鉱業	7
5. 農林・水産	7
6. 食 品	8
7. 織 維	9
8. 紙・パルプ	9
9. 化 学	10
10. 窯業・土石	11
11. 鉄 鋼	11
12. 非鉄金属	11
13. 機 械	11
14. その他製造	14
15. 建設・不動産	14
16. 商 業	15
17. 運 輸	16
18. 情報・通信	17
19. 金融・証券	19
20. その他サービス	21

II 国土開発篇

1. 全国総合開発	23
2. 都市開発	24
3. 地域開発	25

III 経 済 篇

1. 日本経済	27
2. 通貨・金融	29
3. 海外経済	30
4. 経済理論	33

IV 企業・経営篇

1. 企業一般	3 4
2. 中小企業	3 5
3. 企業経営	3 6
4. 労 働	3 9

V 関連法律篇

1. 関連法律	4 1
---------	-----

VI 社会・その他篇

1. 社会一般	4 3
2. そ の 他	4 3

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
I 産 業 篇			
1. 産業一般			
(1) 産業一般			
(2) 産業政策			
経済規制の国際的調和 (2 1) ー国際経済犯罪規制の国際的調和ー	中川 淳司	貿易と関税 54(1)	2006.1 (41～52)
改正独占禁止法の主要なポイント	公正取引委員会 経済取引局 総務課	地銀協月報 (548)	2006.2 (28～35)
<特集> 国際シンポジウム「新しい競争政策の効果的な実践に向けて」 ー新時代を迎えた日本の競争政策、他ー	下津 秀幸 ほか	公正取引 (665)	2006.3 (2～37)
経済規制の国際的調和 (2 2) ー国際経済犯罪規制の国際的調和ー	中川 淳司	貿易と関税 54(3)	2006.3 (34～45)
改正独占禁止法ー実務家の観点からの考察 (4) ー調査手続・処分の改正 (上) ー	渡辺 恵理子 ほか	N B L (828)	2006.3.1 (65～71)
改正独占禁止法ー実務家の観点からの考察 (5) ー調査手続・処分の改正 (下) ー	渡辺 恵理子 ほか	N B L (829)	2006.3.15 (72～80)
決済システムをめぐる独占禁止法上の一考察	嶋 拓哉	金融法務事情 54(7)	2006.3.15 (25～29)
(3) 産業資源			
容器包装リサイクル法の見直しについて	高濱 正博	明日の食品産業 (364)	2006.3 (3～11)
<特集> 古紙リサイクルと機密文書処理 ー大量リサイクルから脱却し、持続可能な古紙循環システムづくりを／他ー	中村 正子 ほか	産業と環境 35(3)	2006.3 (59～72)
<特集> 資源循環型排水処理システムの最新動向 ー排水からのリン回収システム／排水からのフッ素回収システム、他ー	中村 俊彦 ほか	資源環境対策 42(3)	2006.3 (33～57)
生ごみの高付加価値処理技術 ーバイオメタン直接改質による水素・ナノ炭素同時生成技術とその応用ー	多田 旭男 ほか	資源環境対策 42(3)	2006.3 (86～91)
<特集> 容器リサイクル法改正の行方 ー自治体の負担減、廃プラの原燃料化 ー容リ法見直し最終報告案、他ー	編集部 ほか	環境ビジネス (46)	2006.4 (81～96)
<特集> 「減らす」を価値にするものづくり リデュースの底力 ーコスト削減と価値創造の二兎を追え、他ー	高田 憲一 ほか	日経エコロジー (82)	2006.4 (38～53)
(4) 産業公害			
土壌・地下水汚染の調査・対策技術に関する研究	香川 明人 ほか	調査研究期報 (141)	2005.9 (20～25)
地球温暖化問題 ーポスト京都の将来枠組みをめぐる動向ー	中村 邦広	レファレンス 56(2)	2006.2 (74～81)
気候変動問題の将来展望 ー国連気候変動枠組条約第11回締約国会議 (C O P 1 1) 及び京都議定書第1回締約国会合	田中 加奈子 ほか	エネルギー経済 32(1)	2006.2.1 (1～8)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 環境への取り組みをファイナンスする ー環境資金供給の新しい取り組み、他ー	藤井 良広 ほか	環境研究 (140)	2006.2.20 (3～126)
<特集> ナノテクノロジーを活用した環境技術開 発事業 ー超小型・高機能環境モニタリング技術 の開発、他ー	国立環境研究 所大気圏環境 部 ほか	環境研究 (140)	2006.2.20 (127～134)
2050年にCO ₂ 排出を60～90%削減を ー環境研究所グループがシミュレーションー	宮崎 藤治	ソーラーシステム (103)	2006.2.23 (8～10)
<特集> エコアクション21 ー産廃マニュアル ー「エコアクション21」処理業者向けマニユ アル、他ー	後藤 敏彦 ほか	I N D U S T 21(3)	2006.3 (1～21)
産業廃棄物ビジネスの新潮流 (2) ー産廃ビジネ スに共通する認識と課題 (2) ー競争環境の規 定要因 (ハード・ソ	薬袋 貴久	I N D U S T 21(3)	2006.3 (45～49)
産廃テクノロジーのデータ・ファイル (48) ー 有機性廃棄物の処理と資源化 (2) ーバイオマ スエネルギーの動向	杉島 和二郎	I N D U S T 21(3)	2006.3 (56～59)
拡大する排出権市場を狙うエンジニアリング企業	丸田 敬	エネルギーフォー ラム 52(615)	2006.3 (116～117)
化学物質の内分泌かく乱作用問題 ー化学産業の取り組みと課題ー	岩本 公宏	化学経済 53(3)	2006.3 (79～83)
協働&広域 エコ・ガバナンスの時代へ (35) ー「保護」と「駆除」の狭間で揺れ動くー鳥獣 保護に自治体はどう	杉本 裕明	ガバナンス (59)	2006.3 (107～109)
環境ベンチャー最前線 (11) ー廃棄物処理の I T監視ー多彩なトレーサビリティ・ツールー	石渡 正佳	ガバナンス (59)	2006.3 (110～112)
<特集> アスベスト測定・分析技術と機関ガイド ーアスベストの測定・分析技術および分析機関の 現状と今後の課題他	小西 淑人 ほか	資源環境対策 42(3)	2006.3 (58～77)
地球温暖防止に向けた産業界の取り組みについて	佐藤 俊信	電気協会報 (976)	2006.3 (22～25)
<特集> 公共関与の未来形 ー47都道府県に意 識調査：公共関与整備に地域性あり、他ー	編集部	都市と廃棄物 36(3)	2006.3 (17～37)
アスベストの最期 ー魔法の材料から悪魔の材料へー	荻原 博之	日経ものづくり (618)	2006.3 (107～112)
京都大学21世紀COEプログラム「アスベスト訴 訟の国際比較」 ーイギリスにおけるアスベスト 補償ー	ジェイレント ・ハウエル	N B L (828)	2006.3.1 (51～58)
京都大学21世紀COEプログラム「アスベスト訴 訟の国際比較」 ー日本のアスベスト被害補償の 問題点と解決の方途	吉田 邦彦	N B L (829)	2006.3.15 (60～71)
千葉県内産業廃棄物処理業界の動向調査	酒井 利幸	ちば経済季報 (64)	2006.3.20 春季 (1～13)
迫りくる地球温室効果ガス (GHG) 排出量削減と 報告義務 (3) ーわが国における排出量取引制 度の試みー	小林 修	I S O マネジメント 7(4)	2006.4 (81～84)
環境自治体最前線ー現場が生む環境ビジネス ー大阪府ー	大阪府知事 ほか	環境ビジネス (46)	2006.4 (53～68)
<特集> 国の環境予算を読む ー環境省／経済産 業省／国土交通省／農林水産省ー	編集部 ほか	地球環境 37(5)	2006.4 (20～35)
<特集> 環境と経済の統合 挑戦する企業 ー日 本通運／ゼブラ／宝酒造／インフィニティ／ナカ バヤシー	編集部 ほか	地球環境 37(5)	2006.4 (45～55)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
地球環境時代の i - c o m m u n i t y 戦略 (27) ー改正商標法施行で地域活性化促進 期待高まる地域ブランド戦	村岡 元司	地球環境 37(5)	2006.4 (56～59)
<特集> 進化する土壌浄化技術 ーVOCや重金属等による土壌汚染対策 キーワードは低コスト化と工期の短縮、他	西村 実ほか	地球環境 37(5)	2006.4 (91～102)
<特集> 削減進む揮発性有機化合物 ー触媒酸化装置内蔵の赤外線式VOCガス測定器、他ー	杉本 啓介 ほか	地球環境 37(5)	2006.4 (109～116)
アスベスト廃棄物の処理は適正に行われているのか (4) ー廃棄物への認識甘い中央省庁 安全な処理に向け規制強化	井部 正之	日経エコロジー (82)	2006.4 (128～131)
(5) 海外事情			
続・世界的環境問題 (63) ーパラオー	川名 英之	I N D U S T 21(3)	2006.3 (60～63)
ドイツ環境リポート：ドイツ子育て事情 (上) ー育児はやっぱりママの仕事？ー	松田 雅央	日経研月報 (333)	2006.3 (46～55)
中国のディーゼル車排ガス対策 ーDME (ジメチルエーテル) 利用で「黒煙ゼロ」をめざすー	牧野 茂雄	A s i a M a r k e t R e v i e w 18(4)	2006.3.1 (16～17)
環境ビジネス最前線 ーインド：省エネ事業を積極展開 D S C L エネルギー・サービスズー	藤井 寛	ジェットロセンサー 56(665)	2006.4 (68～69)
2. 技術開発			
(1) 技術開発一般			
(2) 科学技術政策			
これからの科学技術政策 ー第3期科学技術基本計画の展望ー	内閣府経済社会総合研究所	技術と経済 (469)	2006.3 (2～20)
(3) 技術開発動向			
<特集> 極微再加工に液浸露光機が登場 ー逃げるA S M L、追い抜き図るニコン キヤノンは満を持して実を取る狙	村川 勝彦	日経ナノビジネス (32)	2006.2.27 (2～6)
エマージングT e c h：大阪府立大 ー導電率の高いガラス系固体電解質を作製 電池・蓄電器を不燃に、不慮の事故で	稲田 成行	日経ナノビジネス (32)	2006.2.27 (30～31)
パテントNOW：骨補てん材 (人工骨) ー生体の骨に近いセラミックス材料に注目高まるー	関根 重幸	日経ナノビジネス (32)	2006.2.27 (32～35)
30年後の未来 ー2035年の科学技術予測調査ー	大竹 裕之	C I A J J O U R N A L 46(3)	2006.3 (4～10)
<特集> 分子レベル制御による高機能表界面の構築 ーバイオロジカル表面の集積化と機能化、他ー	三浦 佳子 ほか	金属 76(3)	2006.3 (4～47)
<特集> 進展する光触媒技術の動向と応用例 ー光触媒技術の現状と展望／光触媒産業の動向と標準化の意義、他ー	埴田 博史 ほか	産業と環境 35(3)	2006.3 (17～46)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
＜特集＞ 古河電気工業のR&D ―次世代光ネットワークの構築に向けて／光ファイバ融着接続の技術動向、他―	石原 廣司 ほか	電気通信 69(711)	2006.3 (2～27)
応用広がる球状炭素分子C60 ―構造材としてゴルフクラブやラケットにまず浸透―IT・環境・医療で多彩な機能、	黒川 卓	日経ナノビジネス (33)	2006.3.13 (2～6)
注目ラボ：国立環境研究所 ―産官学連携プロジェクトで環境ナノテク推進―有害物質除去膜や携帯型の汚染モニター	加藤 宏康	日経ナノビジネス (33)	2006.3.13 (24～26)
先端技術リポート：がん治療や感染症対策に期待膨らむ糖鎖活用 ―機能の解明や合成、応用に向けた研究が盛んに 関	神山 祥子	日経ナノビジネス (33)	2006.3.13 (27～31)
＜特集＞ 21世紀の海洋政策への提言 ―問われる海洋総合管理の立ち遅れ／海洋と日本「21世紀の海洋政策への提	寺島 紘士 ほか	世界週報 87(11)	2006.3.21 (20～25)
宇宙開発は「軍民両用」が常識 ―「平和利用の原則」は宇宙産業誘発の芽を潰してきた―	中野 不二男	VOICE (340)	2006.4 (222～227)
テクノロジーを知る：CO ₂ 回収・貯留／電球そっくりの蛍光灯／温泉発電／直噴アイドリングストップ機構／外壁	馬場 美希 ほか	日経エコロジー (82)	2006.4 (59～69)
＜特集＞ 添加剤による機能付与と高性能化 ―総説―最近の添加剤開発の動向／複合グラファイトブラック、他―	矢崎 文彦 ほか	プラスチックスエージ 52(4)	2006.4 (71～122)
(4) 海外事情			
パリ駐在員報告―欧州の情報通信技術に関する研究開発政策 ―第7次フレームワーク計画の策定の動向―	有倉 陽司	JEITA Review 7(3)	2006.3 (28～29)
Technology quarterly : Scents and sensibility―The bizarre world of small technology	Editors	THE ECONOMIST 378(8468)	2006.3.11 別頁 (1～28)
3. エネルギー			
(1) エネルギー一般			
短期エネルギー需給見通し ―2006年度までの予測と原油価格、経済成長及び気温による影響分析―	末広 茂	エネルギー経済 32(1)	2006.2.1 (18～33)
エネルギー安全保障 ―石油・天然ガス開発産業の方向性―	庄司 太郎	石油開発時報 (148)	2006.2.28 (14～24)
物流と環境 ―「改正省エネ法」を考える―達成のカギ握るのは着荷主の対応―	岩崎 仁志	JMAマネジメントレビュー 12(3)	2006.3 (34～39)
政策提言：原子力を軸とする国家エネルギー戦略の構築を急げ ―戦略会議や高速増殖炉実用化検討委員会など設置を！	編集部	エネルギー 39(3)	2006.3 (94～96)
＜特集＞ 続・待ったなしの省エネルギー―省エネ大賞でイノベーション―省エネ機器の開発を支援し普及を促進他	中島 尚正 ほか	エネルギー 39(3)	2006.3 (97～109)
＜特集＞ 「エネルギー調達」戦線異常あり！―有力メーカーの戦略を徹底調査！	佐野 鋭ほか	エネルギーフォーラム 52(615)	2006.3 (26～38)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
＜特集＞ 石油等エネルギー取引市場の展望と課題 －イラン核開発問題が原油価格のキーワードになる、他－	十市 勉ほか	エネルギーフォーラム 52(615)	2006.3 (75～90)
＜特集＞ 新エネルギーを展望する －バイオマス資源利用の内外動向／燃料電池の実用化と課題／鉄道におけるエネルギー	吉野 巖ほか	化学経済 53(3)	2006.3 (59～78)
＜特集＞ 運輸部門の省エネ対策 荷主に係る措置を中心 －運輸部門のエネルギー消費動向と省エネルギー対策、他	松橋 隆治 ほか	省エネルギー 58(3)	2006.3 (22～50)
平成18年度資源エネルギー関係予算の概要	編集部	省エネルギー 58(3)	2006.3 (93～110)
サステナブル・ライフスタイル(18) －可燃ごみの混合収集と焼却発電－	松村 眞	省エネルギー 58(3)	2006.3 (112～115)
もったいない！こんなところにもエネルギーが	編集部	電気とガス 56(3)	2006.3 (2～6)
日本の短期エネルギー需給見通し －2006年度までの予測と原油価格、経済成長および気温による影響分析－	末広 茂	ペトロテック 29(3)	2006.3 (26～33)
(2) 電 力			
電力自由化の検証	丸山 真弘	電気協会報 (976)	2006.3 (26～30)
(3) ガ ス			
石油化学原料としてのNGL (Natural Gas Liquids) 資源	兼子 弘	化学経済 53(3)	2006.3 (50～58)
我が国初、LPガス国家備蓄事業開始 －計65万トンの地上備蓄基地が完成－	山田 政人	石油・天然ガスレビュー 40(2)	2006.3 (61～70)
液化天然ガス(LNG)(3) －LNG船技術の概要と最近の動向－	奥村 好問 ほか	日本エネルギー学会誌 85(3)	2006.3 (213～218)
(4) 石 炭			
(5) 石 油			
2006年の国際石油情勢と原油価格展望	小山 堅	エネルギー経済 32(1)	2006.2.1 (9～17)
最新の坑井掘削技術(1)	長縄 成実	石油開発時報 (148)	2006.2.28 (5～13)
やさしい石油地質学講座(12)	加藤 進	石油開発時報 (148)	2006.2.28 (25～32)
原油価格高騰とメジャーの新経営戦略(2)	仲村 徹	石油開発時報 (148)	2006.2.28 (41～47)
石油開発技術基礎講座(7) －石油・天然ガス開発における生産技術－	渡邊 朋子	ペトロテック 29(3)	2006.3 (71～77)
The forward market for oil	Campbell, Patrick ほか	QUARTERLY BULLETIN 46(1)	2006.2 (66～74)
(6) 原 子 力			
わが国におけるプルトニウム利用計画の政策的検討 －プルトニウムは資源か廃棄物か－	舘野 淳	商學論纂 47(1*2)	2005.12.20 合併 (119～151)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
＜特集＞ 核燃料サイクルの新たな展開――再処理・リサイクル戦略を考える――先導的役割担う“東海再処理施設”他	野村 茂雄 ほか	エネルギー 39(3)	2006.3 (16～37)
原子力発電所と日常生活のリスク ――どの程度安全かをリスクで考えよう――	村主 進	エネルギー 39(3)	2006.3 (74～80)
核融合の地政学（１２） ――核融合は無条件で受容されるか――	見角 鋭二	エネルギーフォーラム 52(615)	2006.3 (120～123)
＜特集＞ 動き出した原子力政策大綱――名称を変え、施策推進の指針を示す――原子力政策の透明性を重視、他――	中村 政雄 ほか	エネルギーレビュー 26(3)	2006.3 (6～27)
「高レベル放射性廃棄物」の処分事業について	電気事業連合 会広報部	電気協会報 (976)	2006.3 (50～52)
＜特集＞ F R B（高速増殖炉）実用化に向けスタート――５０年頃の商業ベース導入への課題	編集部 ほか	エネルギーレビュー 26(4)	2006.4 (6～28)
(7) 新エネルギー			
水素エネルギー社会におけるインフラ及び都市・住宅に関する研究	国土交通省国 土交通政策研 究所	国土交通政策研究 (59)	2005.12 (1～186)
欧米における自動車用燃料へのバイオ燃料の導入動向	池田 隆男	エネルギー経済 32(1)	2006.2.1 (34～51)
結晶シリコン太陽電池の牙城に切り込む新型太陽電池――近く登場する集光型球状シリコン、C I S その後には色素増感	蒲谷 昌生	ソーラーシステム (103)	2006.2.23 (10～13)
モニュメントから系統連係発電用まで ――拡がる身近な自然エネルギー利用の選択肢――	蒲谷 昌生	ソーラーシステム (103)	2006.2.23 (14～22)
進む木質チップの温泉入浴施設での活用――森林資源の有効活用と化石燃料消費削減に一役――	小澤 祥司	ソーラーシステム (103)	2006.2.23 (24～27)
工業化住宅に見る太陽エネルギー利用――松下電器グループ――環境とユニバーサルデザインを追求した“イーユーハウ”	松下 寛光	ソーラーシステム (103)	2006.2.23 (46～51)
＜特集＞ 太陽電池――多結晶S iを使わなくなる日――全体動向／技術――	田中 直樹	N I K K E I M I C R O D E V I C E S (249)	2006.3 (25～45)
木質バイオマスの持続可能な利用に向けてのC a p a b i l i t y M a pの活用に関する研究	杉原 弘恭 ほか	R Pレビュー (19)	2006.3 (64～67)
道内初の２０００キロワット風車――瀬棚臨海風力が運転開始	編集部	エネルギーレビュー 26(3)	2006.3 (52～53)
２００４年度燃料電池納入量統計調査報告	(社)日本電 機工業会	電機 (692)	2006.3 (9～12)
＜特集＞ 太陽電池が地球を覆う――次なる競いどころ／波及効果を探る／なるか世代交代――	大石 基之 ほか	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (103～127)
(8) 海外事情			
中国、エネルギーの安定供給確保に全力 ――原発・省エネ・海外企業買収等対応は多岐――	後藤 裕樹	石油政策 45(4)	2006.2.25 (6～14)
中東への視角（１３）――中東の吸血妖魅考――	富塚 俊夫	石油開発時報 (148)	2006.2.28 (37～40)
原子力復興への羅針盤：フィンランドに原子力の運転・保守管理を学ぼう――独自の安全思想で驚異の世界記録を樹立！	水町 渉	エネルギー 39(3)	2006.3 (84～87)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ロシアの天然ガス供給停止の波紋 ーウクライナ問題と日本への示唆ー	村木 茂	エネルギーレビュー 26(3)	2006.3 (46～50)
エネルギー海外情報：米印の原子力協力再開への課題 ー保障措置の適用で合意が条件に／特例認める強引なブッシュ政	金木 雄司	エネルギーレビュー 26(3)	2006.3 (58～59)
海外エネルギー事情（２７） ーデンマーク王国：欧州のエネルギー・環境政策を先取りしてきた国ー	山下 ゆかり	省エネルギー 58(3)	2006.3 (8～9)
ロシアは信頼に足らないエネルギー供給国か ー政治的に脚色・報道された対ウクライナ・ガス紛争ー	本村 真澄	石油・天然ガスレビュー 40(2)	2006.3 (1～11)
アジア太平洋LNG市場の動向を探る ー２００５年の動きおよび今後の展望／日本のLNG事業者の戦略ー	岡崎 淳ほか	石油・天然ガスレビュー 40(2)	2006.3 (29～36)
エネルギーセキュリティと「エネルギー憲章条約」 ー東アジアの国際パイプライン計画への貢献可能性ー	金井 実治	石油・天然ガスレビュー 40(2)	2006.3 (37～45)
欧州の地熱エネルギーの利用動向	林 達也	電気協会報 (976)	2006.3 (48～49)
<特集> 中国におけるエネルギー事情 ー中国エネルギー需給の動向と政策課題、他ー	李 志東ほか	日本エネルギー学会誌 85(3)	2006.3 (160～196)
アジアにおけるバイオエタノール市場の動向と将来展望	仲田 利樹 ほか	日本エネルギー学会誌 85(3)	2006.3 (208～212)
産油国の国営石油・ガス会社（１７） ーメキシコ・PEMEXー	浜林 郁郎	ペトロテック 29(3)	2006.3 (49～51)
ロシアの天然ガス武器戦略 ー「帝国」の栄光回復を狙うプーチン大統領ー	竹田 正安	石油政策 45(5)	2006.3.10 (6～14)
エネルギー消費国供給安保論議再浮上 ーロシア、“天然ガス”を武器に、信頼喪失と波紋ー	小沼 芳男	石油政策 45(6)	2006.3.25 (4～11)
エネルギー海外情報：仏首脳、革新高速炉設計を指示 ー２０年に原型炉の運転開始目指す／EUのエネ政策に原子力反	金木 雄司	エネルギーレビュー 26(4)	2006.4 (54～55)
Here comes lunar power : It's not on Bush's alternative-energy agenda yet, but ...	Aston, Adam	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (32～34)
The new Middle East oil bonanza : Beyond the Dubai Ports deal--Where all those ...	Reed, Stanley ほか	BUSINESS WEEK (3975)	2006.3.13 (32～40)
4. その他鉱業			
(1) その他鉱業一般			
(2) 海外事情			
5. 農林・水産			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(1) 農林一般			
秋田スギ利用の動向 (後編)	藤田 欣克	あきた経済 (322)	2006.3 (14～19)
東北産農産物の輸出可能性検討 ー青森産リンゴの試験輸出事例ー	国土交通省東北地方整備局 港湾空港部	港湾 83(3)	2006.3 (32～35)
<特集> 農業ビジネスの行動者たちー30代から80代までー北海道で農業技術を“売る”事業を始めて、他ー	鈴木 善人 ほか	しゃりばり (289)	2006.3 (14～35)
都市農業 (地域レベル) の推移と実態 ー都市農業を考えるー	葛谷 栄一	農林金融 59(3)	2006.3 (32～45)
耕作放棄地の急増が地域農業や農業融資に与える影響について	橋詰 登ほか	長期金融 (93)	2006.3.10 (1～219)
輸入農産物の増加が地域農業や地域経済に与える影響と対応	白石 正彦 ほか	長期金融 (95)	2006.3.10 (1～165)
地産地消の取組状況と課題	櫻井 清一	長期金融 (94)	2006.3.10 (1～68)
低迷する「食料自給率」ー誤解多い食糧安保論との混同	鈴木 俊彦	エコノミスト 84(14)	2006.3.14 (88～89)
(2) 水産一般			
(3) 海外事情			
<特集> 中国農業の現状と戦略ー中国農業の現状と新段階農政の方向／国際市場を揺るがす中国の食料需給、他ー	劉 志仁ほか	公庫月報 (農林漁業金融公庫) 53(12)	2006.3 (1～21)
独仏協同組合の組合員制度	斉藤 由理子	農林金融 59(3)	2006.3 (2～13)
6. 食 品			
(1) 食品一般			
明るさの見え始めた清酒市場 2005年上位銘柄の出荷動向ーフォローの風の清酒復権にー	堀 忠史	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (2～11)
消費低迷、深刻さ増す飲用牛乳市場 ー牛乳離れ克服と魅力ある新商品誕生に期待ー	木村 透	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (12～15)
史上最高の実績を更新、05年の清涼飲料 ー緑茶飲料とMウォーターが市場拡大に貢献ー	吉田 順一 ほか	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (17～25)
利益重視に転換を図る即席めん市場 ー生産高は3年ぶりのマイナスー	村岡 信二	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (26～32)
みそ業界、高付加価値商品の販売強化 ー少子高齢化を反映し、少量化へー	鈴木 靖雄	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (33～41)
3年連続減少2004年度種類消費数量ー発泡酒は連続減、ブーム継続の焼酎乙類は好調ー	代 成男	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (42～50)
人口減・高齢化へ対応迫られる食酢業界ー調味料・健康飲料業界とのシェア競争が一段と激化ー	池田 俊郎 ほか	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (52～60)
主力品に磨きかける青物缶詰市場 ー健康志向で販売好調ー	三浦 正幹	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (61～64)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
5年連続で減少した05年企業倒産 ー食品企業も件数・負債額とも減少ー	館山 力	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (71～78)
回復への道のり厳しい2005年の小売業 ースーパー・百貨店の既存店9年連続減ー	永洞 真人	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (79～85)
少子高齢化・人口減少と食品市場	初谷 誠一	明日の食品産業 (364)	2006.3 (12～17)
食のサイエンス(7) ー水産物汚染(2):魚介類における抗菌性物質問題ー	有蘭 幸司 ほか	資源環境対策 42(3)	2006.3 (81～85)
米国産牛肉にリスクの再評価を ー輸入再停止もたらした日米両政府の罪ー	岡田 幹治	世界週報 87(9)	2006.3.7 (20～23)
<特集> 企業には伝える義務がある!「食」の裏側 ー「人工霜降り」「水増し」…不思議な肉はどこから来た?、他	前田 佳子 ほか	東洋経済 (6008)	2006.3.11 (32～51)
<特集> 水産食品ー品質・安全性・機能成分の高度利用(2) ー水産未利用資源からの機能性食品の抽出、他ー	佐々木 荘憲 ほか	食品工業 49(6)	2006.3.30 (19～53)
3-Step Researchによる食品開発へのアプローチ	芳賀 麻誉美	食品工業 49(6)	2006.3.30 (59～65)
食品工業における最近の排水処理	酒井 重男	食品工業 49(6)	2006.3.30 (66～79)
<特集> スポーツ栄養と商品開発 ー「スポーツ栄養」に関わる商品開発研究と「スポーツ食育」の普及・啓発活動他	樋口 満ほか	食品工業 49(7)	2006.4.15 (33～67)
先ずは個人衛生(71) ー食品衛生の延長線上でー	西田 博	食品工業 49(7)	2006.4.15 (96～101)
(2) 海外事情			
7. 織 維			
(1) 繊維一般			
(2) 衣料一般			
(3) 海外事情			
Italian textiles and China : Material fitness	Editors	THE ECONOMIST 378(8466)	2006.2.25 (65～66)
8. 紙・パルプ			
(1) 紙・パルプ一般			
4年連続で記録更新した段ボール市場 ー業界再編は急ピッチで進むー	津崎 光興	酒類食品統計月報 47(13)	2006.2 (65～70)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
市場反転の期待高いフォーム用紙の動向 ―ストックフォームに下げ止まり感、デザインフォームも需要増へ―	編集部	YANO REPO RT (1200)	2006.2.25 (46～53)
(2) 海外事情			
9. 化 学			
(1) 化学一般			
(2) 石油化学			
生分解性および植物原料由来プラスチックの市場動向(1) ―昭和高分子：グレードを多様化し、マルチフィルム中心―	編集部	YANO REPO RT (1199)	2006.2.10 (1～9)
生分解性および植物原料由来プラスチックの市場動向(2) ―三井化学：ポリ乳酸に“植物度”の概念を導入、化石資	編集部	YANO REPO RT (1200)	2006.2.25 (54～65)
エポキシ樹脂のアジア需要と展望(1) ―Epoxy Resinの生産、供給動向―	編集部	YANO REPO RT (1200)	2006.2.25 (66～75)
生分解性および植物原料由来プラスチックの市場展望(3) ―ダイセル化学工業：立ち上げ遅れるが、オールマイティ	編集部	YANO REPO RT (1201)	2006.3.10 (66～73)
生分解性および植物原料由来プラスチックの市場展望(4) ―ノバメント、三菱化学：植物原料をコンセプトに、本格	編集部	YANO REPO RT (1202)	2006.3.25 (62～72)
(3) その他化学			
電解用電極材料の進展 ―ダイヤモンド電極の特性と応用―	錦 善則ほか	ソーダと塩素 57(1*2)	2006.1.30 (4～18)
薬を蘇らせるドラッグデリバリーシステム技術 ―患者のQOL向上をめざして企業の努力が実るには―	森 洋子	JMAマネジメント レビュー 12(3)	2006.3 (56～60)
<特集> ヨウ素の科学と産業 ―ヨウ素産業の科学を眺める／ヨウ素の産業／ヨウ素から見えてくる地球・環境・生物	小倉 克之 ほか	化学経済 53(3)	2006.3 (25～48)
フッ素の華麗な世界(2) ―フロン問題とフッ素製品の回収・リサイクル―	松尾 仁	化学経済 53(3)	2006.3 (96～103)
(4) 海外事情			
2006年版「世界化学工業白書」 ―原料高騰下でアジアの伸び続く―	溝之上 純一 ほか	化学経済 53(4)	2006.3.15 臨増 (1～182)
世界の注目企業(20) ―SABIC(サウジアラビア)：世界的構造変化の中、石化生産を飛躍的に拡大―	井上 隆一郎	ジェトロセンサー 56(665)	2006.4 (70～71)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
10. 窯業・土石 (1) 窯業・土石一般 <特集> 電気伝導性セラミックスの展開とその応用 —伝導性遷移金属酸化物の研究／強相関電子機能とその可能性他 エンジニアリングセラミックスの研究開発動向 —第37回高温材料技術講習会報告— (2) セメント・ガラス (3) 海外事情	前川 禎通 ほか 松廣 啓治 ほか	セラミックス 41(3) セラミックス 41(3)	2006.3 (144～194) 2006.3 (195～198)
11. 鉄 鋼 (1) 鉄鋼一般 鉄の技術史(6) —厚板開発の歴史— 産業スコープ：鉄鋼(高炉メーカー) —高級品種の拡大で市況変動リスクを軽減—鉄鋼業界の格付けの視点・評価手 (2) 特 殊 鋼 (3) 海外事情	天野 虔一 長崎 寿史 ほか	金属 76(3) レーティング情報 9(4)	2006.3 (73～78) 2006.4 (25～34)
12. 非鉄金属 (1) 非鉄金属一般 (2) 銅・アルミニウム (3) その他非鉄 (4) 海外事情			
13. 機 械 (1) 機械一般			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(2) 電気・電子機器			
カメラの枠を吹き飛ばすソニーの超高速CMOSセンサー	大槻 智洋	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (55～64)
薄型パネル大型投資競争の行方 ーシャープ／松下は勝ち残れるのかー	小谷 卓也 ほか	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (65～72)
<特集> 原音回帰 ー総論／高音質編／空間編ー	菊池 隆裕 ほか	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (93～119)
ICのように実装できる出力10AのDC-DCコンバータを開発 ー外形寸法は15mm×15mm×2.8mmー	A f s h i n O d a b a e e	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (131～138)
迷わない部品選び：携帯電話機向けプリント配線基板 ー0.4mmピッチCSP対応品、出そろう8層で厚さ0.5mm	宇野 麻由子	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (140～146)
組み込みソフトウェアの検証手法 (5) ー状態遷移表からテスト・ケースを生成ー	吉野 由紀夫	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (147～151)
CMOS狙いの非Si材料とナノテク開発が離陸	木村 雅秀	NIKKEI MICRODEVICES (249)	2006.3 (51～56)
ルネサス、SoC開発期間を40%に短縮へ 論理設計と物理設計を最適に分担	井上 善雄	NIKKEI MICRODEVICES (249)	2006.3 (57～62)
広色域の動画向け規格「xvYCC」が発進 民生機器やパッケージ・ソフトが対応へ	大西 順雄 ほか	NIKKEI MICRODEVICES (249)	2006.3 (63～70)
40Gシステムを支えるコンポーネント	編集部	OPTCOM (オプトコム) (204)	2006.3 (26～31)
EVシャフトを用いる既設ビルの光化	編集部	OPTCOM (オプトコム) (204)	2006.3 (36～41)
光関連製品統計 ー光ファイバ2005年年間(1～12月)／光コネクタ2005年年間(1～12月)、他ー	編集部	OPTCOM (オプトコム) (204)	2006.3 (77～79)
家電製品の最近の動向ー空気清浄機 (5)	寺山 勝則	電機 (692)	2006.3 (40～42)
平成17年の会員企業各社の製品・技術開発とその成果 (3)	編集部	電機 (692)	2006.3 (48～64)
<特集> 新プロセスに対応する半導体製造・試験装置と材料 ー総論／半導体製造装置・周辺機器／半導体試験・検査	前田 和夫 ほか	電子材料 45(3)	2006.3 (17～80)
ケータイもクルマも巻き込んで、「モバイルWiMAX」発進 ー時速120kmでMビット／秒の通信を実現ー	野澤 哲生 ほか	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (61～72)
チップ間を1Tビット／秒で伝送できる無線通信技術を開発 ー磁界結合を利用ー	黒田 忠広	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (137～148)
迷わない部品選び：表面実装用導電性接着剤 ーPbフリー化でハンダ代替用途に脚光 Sn電極対応製品の開発が進む	山田 剛良	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (150～154)
組み込みソフトウェアの検証手法 (6) ーVisual Studio上でターゲット環境を実機並みに再現ー	塚田 雄一	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (155～161)
離陸する電子ペーパー (1) ー広告用途に活路を見いだす日立ー	鈴木 薫	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (162～169)
時間価値が求められる半導体製造装置業界	後藤 知己 ほか	知的資産創造 14(4)	2006.4 (72～81)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
This playstation may play too much : Sony's new PS3 handles a lot more than ...	Hall, Kenji ほか	BUSINESS WEEK (3972)	2006.2.20 (48～48)
(3) 一般機械			
<特集> プラスチック機械 ―超大型全電動式射出成形機の紹介／連続式間接加熱（冷却）機／電動射出成形機、他―	三上 孝弘 ほか	産業機械 (666)	2006.3 (6～53)
I H調理器が急拡大するコンロ市場	編集部	YANO REPORT (1201)	2006.3.10 (17～27)
(4) 輸送機械			
<特集> 1000万人の材料科学―自動車編（17）―自動車用ブレーキ材料の現状―	堀谷 貴雄	金属 76(3)	2006.3 (63～72)
<特集> 自動車素材―材料の進化と課題 ―自動車素材の変遷／自動車用の樹脂材料について／リサイクル視点から	高 行男ほか	自動車工業 40(3)	2006.3 (2～19)
<特集> 自動車部品産業におけるグローバル戦略より<シンポジウム> ―日産自動車のグローバル人材戦略、他―	川口 均ほか	自動車部品 52(3)	2006.3 (4～32)
格付けの視点：自動車業界―生産・販売・販売金融のバランスに注目	後藤 昌平	レーティング情報 9(4)	2006.4 (16～24)
(5) 精密機械			
<特集> デジカメ大戦争 ―主戦場は「一眼レフ」電機メーカー相次ぎ参入／小型デジカメ市場、他―	祐川 敦康 ほか	エコノミスト 84(16)	2006.3.28 (80～87)
(6) 海外事情			
韓国半導体産業の技術発展 ―三星電子の要素技術開発の事例を通じて―	吉岡 英美	アジア経済 47(3)	2006.3 (2～20)
再編の波が押し寄せる中国エアコン市場 ―家電大手の海信集団が科龍電器を買収―	松尾 泰介	Asia Market Review 18(4)	2006.3.1 (18～19)
韓国液晶メーカーの攻勢 ―生き残れるか日本メーカー―	羽石 竜示	Asia Market Review 18(5)	2006.3.15 (13～13)
中国自動車戦略 広州で進む自動車産業集積 ―提携先メーカーが競合相手になる可能性への警戒も必要に―	後藤 昌平	レーティング情報 9(4)	2006.4 (2～9)
中国自動車市場―バリューチェーン構築と統計整備が発展のカギに	後藤 昌平 ほか	レーティング情報 9(4)	2006.4 (10～15)
Steve Jobs' Magic Kingdom : How apple's demanding visionary will shake up ...	Burrows, Peter ほか	BUSINESS WEEK (3970)	2006.2.6 (62～69)
The good news about America's auto industry : Sure, Detroit is hurting. ...	Welch, David ほか	BUSINESS WEEK (3971)	2006.2.13 (32～35)
Cleaning up Boeing : Can outsider Jim McNerney rid the scandal-plagued ...	Holmes, Stanley	BUSINESS WEEK (3975)	2006.3.13 (62～68)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
14. その他製造			
(1) その他製造一般			
明暗のオフィス家具、リビング家具市場	編集部	Y A N O R E P O R T (1200)	2006.2.25 (15～36)
ブラインド・スクリーン市場640億円の攻防	編集部	Y A N O R E P O R T (1201)	2006.3.10 (28～39)
有力建材メーカーの新動向 ー朝日ウッドテック／東洋プライウッドー	編集部	Y A N O R E P O R T (1202)	2006.3.25 (27～33)
エクステリア市場の実態とメーカー動向 ー門扉・フェンス、カーポート、バルコニー・テラス、サンルーム、鋼製物置	編集部	Y A N O R E P O R T (1202)	2006.3.25 (34～61)
話題の差別化成形加工技術、進む研究開発の現状 ーDVD・次世代DVDの超薄肉成形技術(2)ー	坂上 守	プラスチックエー ジ 52(4)	2006.4 (128～137)
ポリプロピレン射出成形品の構造と物性(26) ー成形品ウエルド部の構造と物性(1)ー	藤山 光美	プラスチックエー ジ 52(4)	2006.4 (138～148)
(2) 海外事情			
15. 建設・不動産			
(1) 建設・不動産一般			
「2005年 東京23区オフィスニーズに関する調査(森ビル実施)」の結果を読む	編集部	R M J (83)	2006.3 (52～55)
再々考／東京オフィス市場の「2010年問題」 ー成長業種が牽引する賃貸オフィス需要ー	松村 徹ほか	R M J (83)	2006.3 (56～60)
ゼロから学ぶDCF法(3) ーDCF法と直接還元法の基本的な関係ー	奥田 かつ枝	R M J (83)	2006.3 (73～77)
知ってるつもりのプロパティマネジメント(15) ー支出管理システム(6)ー	青木 邦啓	R M J (83)	2006.3 (82～85)
建設業景況調査〔四半期報〕(平成17年度 第3回)	東日本建設業保証(株)	建設統計月報(519)	2006.3 (20～23)
中小建設業における新たな事業展開の方向性	鋸屋 弘	中小公庫マンスリー 53(3)	2006.3 (24～31)
<特集> 不動産新商品ー付加価値サービスが新たなマーケットを生み出す	編集部	R M J (84)	2006.4 (16～39)
全国主要都市におけるオフィス需給動向 ー2005年の振り返りと2006年の見通しー	生駒データサービスシステム	R M J (84)	2006.4 (58～61)
ゼロから学ぶDCF法(4) ー将来収益の予測(1)ー	奥田 かつ枝	R M J (84)	2006.4 (73～78)
知ってるつもりのプロパティマネジメント(16) ー住居系(レジデンシャル系)プロパティマネジメントー	青木 邦啓	R M J (84)	2006.4 (84～88)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ストラクチャードファイナンス：J－R E I Tの信用力ー既存格付け先は良好ーファンド数が増えるなか、資産内容	松田 史彦	レーティング情報 9(4)	2006.4 (50～61)
(2) 住宅一般			
集合住宅における燃料電池導入に関する研究	辻 雅典	調査研究期報 (141)	2005.9 (144～149)
住宅の資産価値に関する研究ーマンション購入時に重視する性能等の要素に関する意識調査よりー	国土交通省国土交通政策研究所	P R I R e v i e w (19)	2006.2 冬季 (26～35)
住宅金融公庫の住宅ローン証券化に関する一考察	川口 有一郎	住宅金融月報 (650)	2006.3 (6～15)
(3) 海外事情			
米国G S E (民有化された政府機関、政府支援機関) ファニーメイの事業と経営	長田 訓明	住宅金融月報 (650)	2006.3 (16～23)
グリーンスパンF R B議長「最後のメッセージ」ー米国住宅市場は安心か？ー	長谷川 誠 ほか	調査レポート (三井 トラスト・ホールデ ィングス) (53)	2006.3 春季 (40～45)
<特集> 米国住宅バブル崩壊ー住宅バブル発生と実体経済への影響／世界経済を揺るがすマネーの逆流ー	金山 隆一 ほか	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (22～45)
16. 商 業			
(1) 商業一般			
複眼の経済観 (5)ー経営者は語るー国際収支から見た新時代の日本経済ー	小林 栄三	E S P (407)	2006.3 (62～63)
業界動向と格付けの視点：総合商社ー収益力の改善とリスク管理の高度化に注目	松村 省三 ほか	J C R格付け (181)	2006.3 (11～14)
業界動向と格付けの視点：百貨店ー厳しい冬の時代からの脱却進む	山本 昇治 ほか	J C R格付け (181)	2006.3 (20～24)
<特集> 第30回日本ショッピングセンター全国大会ーS C業界のレベルアップと活性化に資する最大のイベントー	岩崎 雄一 ほか	S C J A P A N T O D A Y (386)	2006.3 (8～73)
東京ファッションを世界に発信！「東京発 日本ファッション・ウィーク」の開催について	経済産業省繊維課ファッション政策室	経済産業ジャーナル 39(3)	2006.3 (26～29)
<特集> 主要小売業5業態の05年実績 06年の注目戦略と課題を俯瞰ー百貨店／S C／チェーンストア、他ー	編集部 ほか	ストアーズレポート 47(3)	2006.3 (17～42)
総合商社 紙パルプ部門の動向 (1)ー序論：チップ取扱状況ー	編集部	Y A N O R E P O R T (1201)	2006.3.10 (49～65)
中小卸売業における新たな事業展開ー連携・協働化戦略の方向性ー	懸田 豊ほか	中小公庫レポート (5)	2006.3.20 (1～66)
総合商社 紙パルプ部門の動向 (2)ーパルプ・紙製品取扱状況ー	編集部	Y A N O R E P O R T (1202)	2006.3.25 (1～26)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 無差別再編 次なる火種 ―商社／セブン&アイ・ホールディングス／イオン／マツキョグループ、他― American New Business (46) ―最大のネットカフェ、最高のSOHO家具― 流通業界ウォッチ (57) ―まちづくり3法の矛盾―	編集部 ほか 大野 和弘 編集部	激流 31(4) 激流 31(4) 激流 31(4)	2006.4 (13～50) 2006.4 (72～73) 2006.4 (98～100)
(2) 流 通			
<特集> インターネット物流―顧客直送のロジスティクス ―儲かる直販モデルの作り方、他― 流通業のロジスティクス戦略 (3) ―物流視点の店頭作業改善―店頭での作業改善にも必要な物流の視点作業の分析	大矢 昌浩 ほか 白井 秀彰	LOGI-BIZ 5(11) 流通設計 2 1 37(3)	2006.3 (9～27) 2006.3 (86～89)
(3) リース			
商法（会社法）とリース会計 「リース会計基準変更」の法的妥当性について リース会計基準見直しの視点	弥永 真生 田路 至弘 ほか 一方井 絢子	LEASE 35(2) LEASE 35(2) Business & Economic Review 16(3)	2006.2 (2～15) 2006.2 (16～23) 2006.3 (29～48)
(4) 海外事情			
Renovating home depot : Skip the touchy-feely stuff. The big-box store is ...	Grow, Brian ほか	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (50～58)
17. 運 輸			
(1) 運輸一般			
<特集> トラック運送業界の現状と課題 ―トラックを取りまく環境規制と対応について、他― 荷主のロジスティクスとSCM革命 (50) ―国際物流業界で求められる「人財」― 日本の流通 進化のゆくえ (18) ―ウォルマートのエブリデー低賃金― DATAで見るロジスティクス―輸送指数（平成17年10月分） 日本の流通は消費者の利益の向上に貢献するような進化をしてきたか	綾部 政徳 ほか 五月 陵 鈴木 孝之 編集部 編集部	ロジスティクスシステム 15(2) Container Age (464) LOGI-BIZ 5(11) 流通設計 2 1 37(3) 食品工業 49(7)	2006.2.28 (1～25) 2006.3 (18～21) 2006.3 (68～75) 2006.3 (101～101) 2006.4.15 (22～26)
(2) 海 運			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
現行海運税制の存続決まる ー平成18年度海運関係税制改正・予算が決定ー 業界動向と格付けの視点：外航海運ー業界秩序の 動向と各社の収益安定度を注視 波濤（72）ー海運国ニッポンー <特集> 世界の石油・ガス市場の拡大と事業戦略 ー収益と品質を追求するタンカービジネスのポ ートフォリオ、他ー 船型効果・船齢効果の原理と応用 ー中古船価算定へのアプローチ <特集> プラント輸出と重量物輸送 ー「日の丸オペレーター」の火を消さない、他ー コンテナ定航海運の「イールドマネージメント」 存亡の機に直面する長距離フェリー 認められなかったシャーンシの規制緩和	企画部 山本 昇治 ほか 家村 一郎 足立 曠ほか 下條 哲司 小林 進二 ほか 喜多澤 昇 編集部 編集部	せんきょう 46(10) J C R 格付け (181) 海運 (942) 海運 (942) 海運 (942) 海運 (942) 海運 (942) 内航海運 41(858) 内航海運 41(858)	2006.1 (11～17) 2006.3 (15～19) 2006.3 (11～11) 2006.3 (12～24) 2006.3 (30～31) 2006.3 (38～46) 2006.3 (57～59) 2006.3 (7～9) 2006.3 (12～13)
(3) 航 空			
(4) 陸 運			
(5) 倉 庫			
<特集> 倉庫の新時代始まるーコアの「保管」 だけでは苦しい 人材育成あるのみ、他ー	田村 和男 ほか	流通設計 21 37(3)	2006.3 (14～52)
(6) 海外事情			
船舶職員不足を懸念ーBIMCO／ISF 20 05年船員需給調査ー PSW混雑解消の秘策 ー“PierPASS”導入と改善効果ー 中国ロジスティックス事情と通関・保税ネットワ ークの概況 動き出した上海洋山港 ー高まるハブ機能と東アジア近隣港への影響ー	海務部 平田 義章 日比 浩二 三浦 良雄	せんきょう 46(10) Container Age (464) JEITA Rev iew 7(3) 海運 (942)	2006.1 (22～25) 2006.3 (11～17) 2006.3 (2～7) 2006.3 (50～55)
18. 情報・通信			
(1) 情報・通信一般			
ザ・融合ーブロードバンド、ユビキタスの理想と 現実：通信と放送の融合（1）ー物足りないテ レビ局のVOD 根 ザ・融合ーブロードバンド、ユビキタスの理想と 現実：通信と放送の融合（2）ー地上波IP再 送信の議論を憂う	山崎 潤一郎 山崎 潤一郎	日経コミュニケー ション (447) 日経コミュニケー ション (448)	2005.10.1 (184～189) 2005.10.15 (118～123)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> NTT東日本のe-Japan関連ソリューション	編集部	BUSINESS COMMUNICATION 43(3)	2006.3 (14～27)
設備系ネットワーク「ECHONET」の概要と実用化への取組み	山田 淳	JEITA Review 7(3)	2006.3 (8～13)
抄紙用フェルトの歩み	村上 文男	紙・パルプ 56(3)	2006.3 (11～18)
平成17年10～12月期及び平成17年1～12月期国内需給動向(紙、板紙、パルプ、古紙、パルプ材)	保坂 安彦 ほか	紙・パルプ 56(3)	2006.3 (19～31)
国立公文書館の現状と課題 —国の公文書等の移管制度を中心に—	小原 由美子	情報管理 48(12)	2006.3 (806～816)
トラヒックからみた我が国の通信利用状況(平成16年度)	総務省総合通信基盤局料金サービス課	情報通信ジャーナル 24(3)	2006.3 (10～12)
タイムスタンプ・タイムビジネスに係る近時の動向について	総務省情報流通振興課	情報通信ジャーナル 24(3)	2006.3 (14～15)
<特集> ウィルコム次の挑戦と覚悟 —躍進の理由／VS携帯電話／法人営業戦略／八剣社長インタビュー—	藤田 健ほか	テレコミュニケーション 23(3)	2006.3 (20～34)
KDDIとソフトバンクが参入窺うケータイテレビ事業の成算	藤井 宏治	テレコミュニケーション 23(3)	2006.3 (96～100)
<特集> オープンソースPBX、Asteriskの衝撃—PBX代替を超え、新たな音声市場を創出	大谷 晃司	日経コミュニケーション (457)	2006.3.1 (52～59)
<特集> コンバージド・プラットフォーム出現—ネットワークがコンピュータと一体化	榊原 康ほか	日経コミュニケーション (457)	2006.3.1 (88～96)
ザ・融合—ブロードバンド、ユビキタスの理想と現実：通信と放送の融合(4)—コンテンツ提供者に厳しい時代	山崎 潤一郎	日経コミュニケーション (457)	2006.3.1 (132～135)
<特集> 今ソフトフォンを検討すべき五つの理由 操作性と音質が進化 本格導入の環境整う	高橋 秀和	日経コミュニケーション (458)	2006.3.15 (54～58)
<特集> セキュリティ事件の黒幕の正体 企業を襲う「ボット」	中道 理	日経コミュニケーション (458)	2006.3.15 (81～90)
企業を熱くする最新テクノロジー：モバイルWiMAX(IEEE802.16e)—2.5GHz帯獲得競争の主役に	堀越 功ほか	日経コミュニケーション (458)	2006.3.15 (122～129)
ザ・融合—ブロードバンド、ユビキタスの理想と現実：通信と放送の融合(5)—サーバー型放送は前途多難 放送	山崎 潤一郎	日経コミュニケーション (458)	2006.3.15 (140～145)
<特集> 腰砕け 竹中放送改革 —政局に左右される竹中懇談会の迷走／首相の後ろ盾失った「竹中改革」、他—	音 好宏ほか	エコノミスト 84(15)	2006.3.21 (76～83)
(2) 情報処理産業			
<特集> NTTデータにおける新商品・サービスの創造—2年間の成果と今後の展開	編集部	BUSINESS COMMUNICATION 43(3)	2006.3 (28～41)
要求工学(17) —ゴール分析 応用編—	山本 修一郎	BUSINESS COMMUNICATION 43(3)	2006.3 (68～72)
<特集> ICT(情報通信技術)を梃子にした構造改革の推進 —IT新改革戦略への期待、他—	石原 邦夫 ほか	経済Trend 54(3)	2006.3 (6～35)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
15年ぶりに変わるGPLがLinuxの未来を揺さぶる —DRMとソフトウェア特許への対抗が明確に—	Ph i l K e y s	日経エレクトロニクス (921)	2006.3.13 (75～80)
(3) 海外事情			
北京駐在員報告—中国におけるIPTV（インターネット・プロトコル・テレビ）市場	関根 久	J E I T A R e v i e w 7(3)	2006.3 (30～32)
世界各国のIT政策（10） —フィンランド—	兼子 利夫	情報管理 48(12)	2006.3 (826～834)
<特集> 世界初の商用サービスが6月スタート 韓国版モバイルWiMAX「WiBro」の全貌	白井 良	日経コミュニケーション (458)	2006.3.15 (48～53)
Google : Searching for an edge in ads—Click-throughs are a hit. Now the ...	Kiley, David	BUSINESS WEEK (3969)	2006.1.30 (80～82)
Can MTV stay cool? : How CEO Judy McGrath must remake her TV empire for a digital ...	Lowry, Tom	BUSINESS WEEK (3972)	2006.2.20 (50～60)
Digital books start a new chapter : Lighter devices, better displays, and the ...	Helm, Burt	BUSINESS WEEK (3973)	2006.2.27 (82～83)
Big media and the internet : Net dreams	Editors	THE ECONOMIST 378(8469)	2006.3.18 (57～58)
Open-source business : Open, but not as usual	Editos	THE ECONOMIST 378(8469)	2006.3.18 (69～71)
Telecom wars : Lord of the rings /Battling for the eyes of texas , etc.	Crockett, Roger O. ほか	BUSINESS WEEK (3976)	2006.3.20 (30～36)
19. 金融・証券			
(1) 金融・証券一般			
<特集> 行動ファイナンスとアセットプライシング —行動ファイナンスの資産運用への応用、他—	山口 勝業 ほか	証券アナリストジャーナル 44(2)	2006.2 (2～93)
わが国のヘッジファンド市場の現状と金融機関の投資状況 —ファンドの規制とあわせ金融機関のリスク管理状況のモニ	金融庁総務企画局総務課国際室	金融財政事情 57(8)	2006.2.27 (31～35)
金利上昇による環境変化は大幅な減収要因にも —顧客行動の変化を視野に入れたALMを—	大久保 豊 ほか	金融財政事情 57(8)	2006.2.27 (40～43)
大競争時代の地銀のクレジットカード戦略	藤山 光雄	Business & Economic Review 16(3)	2006.3 (70～90)
インターネット専門銀行の現状と課題	野上 正峰	JCR格付け (181)	2006.3 (2～8)
日本銀行当座預金決済における次世代RTGS（即時クロス決済）の展開	山本 謙三	金融 (708)	2006.3 (9～16)
経営分析（15） —東京都民銀行と武蔵野銀行（上） —東京都民銀行：中小企業事業金融が核 地財融資など新分野	数阪 孝志	金融ジャーナル 47(3)	2006.3 (23～30)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ランキング：地銀・第二地銀の収益性・健全性指標 (2005年9月中旬期)	幾代 雄四郎	金融ジャーナル 47(3)	2006.3 (103～139)
「経済成長に向けたファンドの役割と発展に関する研究会」報告書について	経済産業省産 業資金課	経済産業ジャーナル 39(3)	2006.3 (22～25)
<特集> ビジネスローン市場はどこまで伸びる —わが国における市場ニーズを検証する、他—	藤田 哲雄 ほか	消費者信用 24(3)	2006.3 (12～33)
不正使用防止とデータセキュリティ対策の最前線 —非対面取引における不正防止、データ流出防止 が重要課題に—	ティム・モリ ス	消費者信用 24(3)	2006.3 (48～55)
解説：知っておきたい消費者金融の判例(47) —利限法超過の利息を延滞した場合に、当然に期 限の利益を喪失する	阪岡 誠	消費者信用 24(3)	2006.3 (62～64)
日米欧州主要銀行の収益性とその背景	廣住 亮	信金中金月報 5(3)	2006.3 (27～45)
超一流銀行の条件(前編)	青木 武	信金中金月報 5(3)	2006.3 (46～60)
第147回保証先中小企業金融動向調査結果の概要 —保証先中小企業の借入環境は改善傾向—	総合研究所	信用保険月報 49(3)	2006.3 (8～13)
<特集> 商業店舗チェーンのオフバラ&新規出店 戦略大革命！——商業チェーンへ向かうファン ドビジネス	佐藤 信吾 ほか	プロパティマネジメ ント 7(3)	2006.3 (16～37)
「銀行代理業制度の活用策」(地域金融機能強化W G報告書)の概要	榎本 清人	リージョナルバンキ ング 56(3)	2006.3 (4～10)
<特集> 顧客満足経営につなげる苦情・相談対応 —苦情・相談対応の態勢再点検、他—	内田 芳樹 ほか	リージョナルバンキ ング 56(3)	2006.3 (26～41)
地域金融機関における保険窓販の推進策と今後の展 開 —海外事例に見る体制整備と留意点—	梅屋 真一郎	リージョナルバンキ ング 56(3)	2006.3 (42～47)
消費者信用市場の現状と再拡大の条件	貞清 栄子	調査レポート(三井 トラスト・ホールデ ィングス) (53)	2006.3 春季 (12～19)
銀行窓販戦略 2006 —勝ちに行く銀行窓販戦 略／最前線 銀行窓販を成功させる／投信窓販戦 略「力」を鍛える他	藤沢 久美 ほか	金融ジャーナル	2006.3.1 臨増 (9～167)
<特集> 広島銀行「ハイクオリティバンク」への 道 —高橋正頭取に聞く、他—	倉田 勲ほか	金融財政事情 57(9)	2006.3.6 (12～24)
地方銀行の地域密着型金融推進計画 —新市場開拓 ・目利き能力向上 多彩に／地場企業再生、外部 機関との提携も—	田中 紹夫	日経グローカル (482)	2006.3.6 (48～49)
導入なら大幅減収も——消費者金融が恐れる「総量 規制」の行方	編集部	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (80～81)
<特集> 混戦！ケータイ決済ビジネス —現金少 額決済市場に参入した5陣営の覇権争い、他—	北山 桂ほか	金融財政事情 57(10)	2006.3.13 (12～26)
リスク・ベースの資本概念の活用が経営の透明性と 説明責任を確保する —エコノミック・キャピタ ルに関する中央青山	安井 肇	金融財政事情 57(10)	2006.3.13 (27～31)
<特集> ヘッジファンド業界の実相 —機関投資 家のためのヘッジファンド投資入門、他—	渋澤 健ほか	金融財政事情 57(11)	2006.3.20 (28～50)
<特集> 調整局面後を読む 株「脱 踊り場」 —春の株価「一段高」これだけの材料、他—	藤田 勉ほか	エコノミスト 84(15)	2006.3.21 (22～37)
<特集> 量的緩和解除後の株・金利・為替 —政 府v s 日銀バトルの第2幕 円高到来で日銀に「 いばらの道」、他—	白川 浩道 ほか	エコノミスト 84(16)	2006.3.28 (16～99)
ダウ式からの恣意的離脱——日経平均株価には重大 なゆがみが生じている	宮川 公男	エコノミスト 84(16)	2006.3.28 (42～45)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(2) 海外事情			
米国のマイクロローンNPO ー経済的・社会的弱者に対する融資の担い手ー	鈴木 正明	調査月報 (国民生活 金融公庫) (539)	2006.3 (4～15)
バンカシュランス (銀行による保険販売) が進展する 韓国生命保険市場	松岡 博司	ニッセイ基礎研RE PORT (108)	2006.3 (18～23)
フランスにおける連帯ファイナンス	重頭 ユカリ	農林金融 59(3)	2006.3 (16～28)
Year of the citi? : Its bid for an insolvent Chinese bank could change the ...	Bremner, Brian ほか	BUSINESS WEEK (3968)	2006.1.23 (44～45)
The easy way to find the best : We did the work, and you get the results : Our ...	Young, Lauren	BUSINESS WEEK (3968)	2006.1.23 (78～82)
Hedge funds : The pool is shrinking--Performace is lousy. Fees are high. ...	Pressman, Aaron	BUSINESS WEEK (3969)	2006.1.30 (32～34)
How the IPO market got its buzz back : Hungry investors are making 2006 the ...	Pressman, Aaron ほか	BUSINESS WEEK (3973)	2006.2.27 (28～30)
Going private : Hotshot managers are fleeing public companies for the money, ...	Thornton, Emily ほか	BUSINESS WEEK (3973)	2006.2.27 (52～62)
Bankers profit from real estate boom	Harding, Ben	ACQUISITIONS MONTHLY (257)	2006.3 (4～8)
Top 100 Central Americans : Panama stays at the top	Editors	THE BANKER 156(961)	2006.3 (64～68)
Hedge funds : Growing pains	Editors	THE ECONOMIST 378(8467)	2006.3.4 (67～69)
Welcome to superfund, which you'll soon be seeing advertised on TV ...	Brady, Diane ほか	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (74～86)
20. その他サービス			
(1) その他サービス一般			
産学連携 (3) ー東京大学ー	編集部	J E I T A Re v i ew 7(3)	2006.3 (38～42)
<特集> 施設が訴えられる時代 ー高齢者に関する 裁判の現状/関係者の思い (利用者/施設/損 害保険会社) ー	編集部	介護ビジョン (33)	2006.3 (24～31)
特別養護老人ホーム・介護老人保健施設の経営分析 参考指標2005	福祉医療機構	介護ビジョン (33)	2006.3 (34～35)
<特集> 新たなビジネスチャンスはあるのか!? [医療介護再編] へのキーワード	松田 淳ほか	シニアビジネスマー ケット 3(3)	2006.3 (8～53)
選ばれる高齢者施設の食事サービスとは ーこれか らの高齢者の食事に求められるもの/ケーススタ ディー	大川 由枝 ほか	シニアビジネスマー ケット 3(3)	2006.3 (79～89)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 医師が“作る”有料老人ホーム―制度激変を背景に高齢者住宅事業に脚光 “一芸”で輝く中小病院 ―3病院に見る名声支える不断努力／「技」を集患につなげる5ヵ条― 速報・2006年診療報酬改定―初再診や慢性期入院に大ナタ 在宅への移行を強力に後押し 速報・政令市の介護保険事業計画 給付費削減に知恵を絞る各市―介護予防への転換、施設サービスの抑制がキーワー 注目される健康ビジネス	千田 敏之 井上 俊明 庄子 育子 ほか 豊川 琢 編集部	日経ヘルスケア 21 (197) 日経ヘルスケア 21 (197) 日経ヘルスケア 21 (197) 日経ヘルスケア 21 (197) マンスリー・レビュー	2006.3 (30～44) 2006.3 (46～53) 2006.3 (59～77) 2006.3 (79～89) 2006.3 (4～5)
(2) 観光・レジャー			
<特集> 旅館の「食事」を考える―繁盛旅館・人気旅館の「食」の魅力大研究 ―HATAGO 井仙／花紫、他― <特集> 岐路に立つパチンコホール経営―「ファン拡大」に向けた戦略を考える ―市場動向、他― アミューズメントビジネス徹底研究―いま「集客力」「収益力」のある事業モデルとは ホテルは5万円&8000円に二極化―「総中流時代」の幕引く高級化・専門化の荒波 <特集> 地域魅力としての博物館 ―ミュージアム資源は使える！新たな価値創造に向けたミュージアムの活用術、他	編集部 ほか (株)遊技通信社 ほか 岩佐 慎太郎 ほか 山谷 明良 洪 恒夫ほか	ホテル・旅館 43(3) レジャー産業資料 39(3) レジャー産業資料 39(3) 東洋経済 (6007) 観光 (474)	2006.3 (13～73) 2006.3 (31～107) 2006.3 (111～149) 2006.3.4 (114～119) 2006.4 (5～46)
(3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Ⅱ 国土開発篇			
1. 全国総合開発			
(1) 全国総合開発一般			
環境に配慮した地域づくり施策評価モデル構築に関する研究	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (60)	2005.12 (1～224)
＜特集＞ 都市と農山漁村の「二地域居住」への提言――多様なライフスタイルを求めて――二地域居住への提言、他――	鬼頭 宏ほか	国土交通 59(2)	2006.2 (7～29)
公共事業の事前評価	山崎 治	レファレンス 56(2)	2006.2 (25～46)
環境に配慮した地域づくり施策評価モデル構築に関する研究	国土交通省国土交通政策研究所	P R I R e v i e w (19)	2006.2 冬季 (36～43)
平成18年度国土交通省関係予算概要	国土交通省大臣官房会計課	建設統計月報 (519)	2006.3 (11～19)
＜特集＞ 観光立国に向けた道路の役割 ―国土交通省における観光立国プロジェクト／過疎地を変える道の駅、他―	国土交通省総合政策局ほか	道路 (781)	2006.3 (17～57)
(2) 分野別開発			
＜特集＞ 道を活用した街のにぎわいづくり ―道を活用した地域活動の推進について／日本大通りオープンカフェ、他――	国土交通省地方道・環境課ほか	道路 (780)	2006.2 (15～50)
「日英米の道路行政の動向と業績評価に関するセミナー」報告	国土交通省国土技術政策総合研究所	道路 (780)	2006.2 (69～73)
社会資本整備に係る経済的効果に関する研究	国土交通省国土交通政策研究所	P R I R e v i e w (19)	2006.2 冬季 (18～25)
英国における鉄道テロ防止のための取り組み	小役丸 幸子	運輸と経済 66(3)	2006.3 (71～77)
日本の土木を歩く ―名古屋港（1）―名古屋は元気がいい―	峯崎 淳	建設業界 55(3)	2006.3 (32～39)
デュアル・モード・ビークル（DMV）の開発と実用化に向けた取組み	難波 寿雄	高速道路と自動車 49(3)	2006.3 (35～39)
平成18年度道路関係予算の概要	国土交通省道路局企画課	高速道路と自動車 49(3)	2006.3 (47～52)
50周年を迎えるインターステート ―全国的幹線道路網構想とその整備体制の確立まで―	（財）高速道路調査会研究第一部	高速道路と自動車 49(3)	2006.3 (63～68)
粒子状物質PM2.5 ―交通適合に対する次なる課題―	J. マクラー	高速道路と自動車 49(3)	2006.3 (84～92)
＜特集＞ 港湾技術の新しい波――未来技術が築く新世界――未来を築くこれからの技術開発、他――	小和田 亮 ほか	港湾 83(3)	2006.3 (4～29)
＜特集＞ 政策評価の一層の推進に向けて ―政策評価の充実に向けて／どこに行く？ニッポンの政策評価、他――	金本 良嗣 ほか	国土交通 59(3)	2006.3 (9～31)
＜特集＞ 普及する交通バリアフリー ―バリアフリーモビリティの現状と展望／障害者の生活とモビリティ、他――	鎌田 実ほか	自動車技術 60(3)	2006.3 (2～91)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
国土交通省――「川の整備計画作り」狙いはダム建設の促進	岡田 幹治	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (84～85)
2. 都市開発			
(1) 都市開発一般			
<特集> 安全・安心な都市の構築に資する街路事業 ―踏切の解消に向けた取組について／福知山市のまちづくり、他	高橋 洋二 ほか	新都市 60(2)	2006.2 (8～64)
<特集> 中心市街地活性化と交通 ―中心市街地活性化の取り組み／わが国の中心市街地再生への取り組みと課題、他	静岡市都市計画部 ほか	運輸と経済 66(3)	2006.3 (4～39)
人口減少社会における大都市居住者の変化と交通基盤の考え方	阪本 一郎	運輸と経済 66(3)	2006.3 (48～53)
名古屋における都市交通ネットワークの現状分析 ―バス需要の交差弾力性推定―	城金 晶子 ほか	運輸と経済 66(3)	2006.3 (54～61)
まちが変わる――中心市街地の再生と大規模商業施設(最終回) ―まちづくり三法改正と急がれる自治体の対応―	池田 克樹	ガバナンス (59)	2006.3 (86～88)
<特集> 都市と景観 ―「景観からのまちづくり」の諸課題／イタリアの景観まちづくり／都市景観と道路、他―	鳴海 邦碩 ほか	都市問題研究 58(3)	2006.3 (1～116)
都市計画と商業立地	編集部	マンスリー・レビュー	2006.3 (10～11)
地方都市の中心市街地再生は可能か ―「まちづくり三法」の改正について―	長谷川 正	調査レポート(三井トラスト・ホールディングス) (53)	2006.3 春季 (29～39)
(2) 都市問題			
安全・安心・快適性に配慮した屋外照明設備の改修手法に関する研究	堀井 昇次 ほか	調査研究期報 (141)	2005.9 (32～66)
<特集> 鉄道の連続立体交差事業と沿線地域のまちづくり ―鉄道立体化とまちづくり、他―	浅野 光行 ほか	都市計画 55(1)	2006.2.25 (4～61)
共助の「安全・安心まちづくり」で地域価値を創造する ―首都圏自治体アンケートから見えてきたこと―	編集部	DBJ Metropolitan Topics	2006.3 (3～35)
災害列島を生きる(11) ―自治体に託された教訓 ―有珠山噴火(北海道壮瞥町)：平時からの取り組みが奏効―	所澤 新一郎	ガバナンス (59)	2006.3 (50～53)
<特集> 曲がり角に立たされた大型店政策 ―多様な要因の重なり：「市場の失敗」から「スプロール開発」まで、他	篠原 徹ほか	地域開発 (498)	2006.3 (1～55)
「まちづくり三法」改正――街づくりの根本を見直す好機	並木 厚憲	東洋経済 (6010)	2006.3.18 (122～123)
(3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ドイツの都市内公共交通の制度的枠組みと自由化の動向について	国土交通省国土技術政策総合研究所	新都市 60(2)	2006.2 (96～110)
「社会的企業」による最貧困地域の都市再生 ―ロンドン・イーストエンドの「環境トラスト」にみる新たなコミュニティ	西山 志保	都市問題 97(3)	2006.3 (100～108)
3. 地域開発			
(1) 地域開発一般			
ソーシャル・キャピタルは地域の経済成長を高めるか? ―都道府県データによる実証分析―	国土交通省国土交通政策研究所	国土交通政策研究 (61)	2005.12 (1～22)
地域再生 海外に開かれたコミュニティの実現―多文化交流による地域の活性化に向けて	石井 敏史	N I R A政策研究 (月刊) 19(2)	2006.2 (60～68)
<特集> 地域・大学連携の新たな展開 ―地域の持続的発展に向けての大学の役割、他―	小磯 修二 ほか	自治フォーラム (557)	2006.2 (2～42)
<特集> 広域連携を考える―地域の環境変化と連携のかたち ―市町村合併と今後の地域経営について、他―	荒田 英知 ほか	R Pレビュー (19)	2006.3 (2～63)
<特集> 消費者起点の自治体行政 ―「総合行政」で消費者を守る／近年の消費者被害の傾向、他―	村 千鶴子 ほか	ガバナンス (59)	2006.3 (19～49)
検証! 市町村合併の現場を歩く ―再編は自治体になにをもたらしたのか(11) ―“村”は対立を越え試金石になれる	葉上 太郎	ガバナンス (59)	2006.3 (96～99)
「経営・自治」へ展開する行政評価(11) ―マニフェスト以後の地方議会―二元代表制に可能性はあるか―	後 房雄	ガバナンス (59)	2006.3 (100～101)
福祉ガバナンス―社会保障新時代への展望(11・最終回) ―介護報酬改定単価決まる―	渋谷 智明	ガバナンス (59)	2006.3 (120～123)
統計・白書を読む ―日本銀行 地域経済報告(さくらレポート):地域別に日銀のヒアリング情報等を取りまとめ―	統計・白書分析研究会	金融ジャーナル 47(3)	2006.3 (40～43)
<特集> 人口減少下における地域経営について ―新産業創出には地域経済循環の考えを、他―	中村 良平 ほか	経済産業ジャーナル 39(3)	2006.3 (6～21)
地方自治体の地域活性化戦略 ―「まちづくり公益信託」の導入意義とその活用効果(中)―	赤川 彰彦	地方財務 (621)	2006.3 (66～94)
首長と職員で自治体を改革する 経営の仕組みで創る住民起点の最適な行政(3)	淡路 富男	地方財務 (621)	2006.3 (292～304)
構想「自治行政学」(18) ―自治体の構造革新(2)―	佐々木 信夫	地方財務 (621)	2006.3 (359～370)
<特集> 自治体職員給与制度を考える ―基礎的自治体の給与制度と改革／教員の人材確保の必要性、他―	金井 利之 ほか	都市問題 97(3)	2006.3 (3～33)
<特集> 三位一体の改革の評価と今後の地方分権改革(二期改革)の展望(2) ―税財源の分権化と三位一体改革他	佐々木 信夫 ほか	都道府県展望 (570)	2006.3 (4～13)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 特区と地域再生による地域のアイディア合戦 ―構造改革特区と地域再生―その意義と系譜、他― <特集> 都道府県 2006 年度予算案 ―交付税配分、変動大きく「三位一体」影響、不安残す― 官業民間開放の波頭 (10・最終回) ―指定管理ビジネス事始め― 全国自治体の環境活動マップ―どの街がどんなアクション	厚生労働省大臣官房審議官 ほか 井上 明彦 ほか 市川 嘉一 編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構) (34) 日経グローカル (483) 日経グローカル (483) 地球環境 37(5)	2006.3.1 (6～85) 2006.3.20 (10～37) 2006.3.20 (38～41) 2006.4 (60～74)
(2) 地方別状況			
九州におけるフリーペーパーの現状	藤本 琴美	九州経済調査月報 60(2)	2006.2 (3～12)
九州の景気：着実な回復	動向分析チーム	九州経済調査月報 60(2)	2006.2 (13～23)
積極姿勢が続く九州地域設備投資動向 ―大企業主導から中堅企業にも波及―	小笠原 悠祐	九州経済調査月報 60(2)	2006.2 (25～29)
景気ウォッチャー調査 (2006 年 1 月)	編集部	リサーチ中国 57(679)	2006.2 (13～36)
県内経済 (秋田県 平成 18 年 1 月) ―需要が依然低調なものの、生産、雇用で改善続く―	編集部	あきた経済 (322)	2006.3 (35～41)
わが「志政」方針 (11) ―真の地方分権型国家に向け、道州制の導入を／都市住民に、新たなライフスタイル (わか)	和歌山県知事 ほか	ガバナンス (59)	2006.3 (12～17)
北海道大学公共政策大学院：石井吉春教授が語る 北海道民が取り組む「道州制」の意味	編集部	しゃりばり (289)	2006.3 (8～12)
地域別にみた日本経済の景況判断 ―地域間の格差は大きい、ほぼ全地域で緩やかな回復に向けた動き―	丸山 順	信金中金月報 5(3)	2006.3 (61～87)
県内景気の動き (宮城県 平成 18 年 1 月) ―全体として景気は、緩やかながらもち直しに向けた動きがうかがわれ	編集部	調査月報 (七十七銀行) (579)	2006.3 (1～9)
都道府県だより	編集部	都道府県展望 (570)	2006.3 (16～40)
地域の問題を訪ねて (6) ―福井県高浜町・神奈川県川崎市―	渡邊 章央 ほか	産業立地 45(2)	2006.3.1 (53～62)
地域づくりの軌跡―マンガを生かしたまちづくり (宮城県石巻市)	名取 雅彦	地域政策研究 (地方自治研究機構) (34)	2006.3.1 (86～96)
千葉県経済の動き ―中小企業動向を中心に―	編集部	ちば経済季報 (64)	2006.3.20 春季 (14～18)
千葉県企業経営動向調査 (2005 年 10～12 月期)	編集部	ちば経済季報 (64)	2006.3.20 春季 (19～31)
日本橋ルネッサンス―首都高速撤去！？で注目	藤尾 明彦 ほか	東洋経済 (6011)	2006.3.25 (124～131)
(3) 産業立地			
(4) 海外事情			
ルール地方の都市再構築の状況 ―低成長・人口減少社会における地域の取り組み―	和田 大我	日経研月報 (333)	2006.3 (40～44)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
III 経 済 篇			
1. 日本経済			
(1) 日本経済一般			
地方経済天気図（2006／2月） — 個人消費、生産活動に持ち直しの動きが広がり、緩やかな回復傾向 —	編集部	地銀協月報 (548)	2006.2 (44～56)
2006年経済の行方と経営環境	山田 久	電線時報 59(2)	2006.2.15 (2～6)
景気循環を語る（16） — 景気転換時点の予測 —	大屋 幸輔	日経研月報 (333)	2006.3 (12～17)
ソーシャル・キャピタルからみた日本経済（13） — ソーシャル・キャピタルをどう醸成するか — 教育の役割 —	稲葉 陽二	日経研月報 (333)	2006.3 (18～25)
見え始めた新しい成長パターン	編集部	マンスリー・レビュー	2006.3 (2～3)
2005年度、2006年度経済見通し — 緩やかな回復が続く日本経済 —	伊藤 雄介	調査レポート（三井トラスト・ホールディングス） (53)	2006.3 春季 (1～11)
徐々に進みはじめた企業・家計間の好循環	長谷川 正	調査レポート（三井トラスト・ホールディングス） (53)	2006.3 春季 (20～28)
日本経済の構造変化 — 「貯蓄率ゼロ」時代に備え資本を効率化せよ	樋 浩一	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (86～88)
増税か歳出削減か — 財政再建を左右する長期金利と名目成長率の関係	熊野 英生	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (89～91)
政府は否定するが — それでも所得格差は拡大している	橋本 枳摩	エコノミスト 84(14)	2006.3.14 (90～93)
楽観を許さない2006年景気 — 2極化経済と消費不況 —	田村 正勝	日本紡績月報 (674)	2006.3.20 (3～12)
GDP600兆円への国家戦略 — 経済規模拡大に伴う税収増で財政の危機を突破せよ —	鳥羽 博道	VOICE (340)	2006.4 (150～155)
<特集> 正念場のニッポン 揺らぐ米国かすむ日本 — 日・米・中の国際通商・資本移動の実態 —	小尾 敏夫 ほか	東洋経済統計月報 66(4)	2006.4 (12～25)
(2) 経済政策			
(3) 財 政			
<特集> 政府関係金融機関	財務総合政策研究所	財政金融統計月報 (643)	2005.11 (1～121)
平成18年度地方財政計画／地方債計画 — 公営企業を中心として —	総務省公営企業課	公営企業 37(11)	2006.2 (12～47)
分権時代の地方税財政制度（11） — 地方交付税の改革 — 破壊か、改善か —	池上 岳彦	自治フォーラム (557)	2006.2 (49～52)
<特集> 平成18年度予算 — 平成18年度予算について／税制改正について／関税改正について、他 —	財務省主計局主計官 ほか	ファイナンス 41(11)	2006.2 (2～128)
2006年度地方財政計画と三位一体改革	高木 健二	北海道自治研究 (445)	2006.2 (2～15)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
消費税率上げの影響を考える	小方 尚子	Business & Economic Review 16(3)	2006.3 (60～69)
2009年改正へむけた公的年金制度の原理と課題	中田 大悟	経済産業ジャーナル 39(3)	2006.3 (54～57)
改革のスタート台となる新年度政府予算案	編集部	経済の進路 (528)	2006.3 (3～6)
地方自治体の財政運営 ―財政構造・財政規律と地方債務の持続可能性の観点から―	藤野 次雄	信金中金月報 5(3)	2006.3 (11～26)
平成18年度の地方財政対策等の概要	総務省財政課 財政計画係	地方財務 (621)	2006.3 (2～41)
協議制移行で求められる地方債の発行管理の考え方と手法(3・最終回) ―資金繰りと償還能力を踏まえた財政分析と	小西 砂千夫	地方財務 (621)	2006.3 (42～65)
速報! 平成18年度地方財政計画 ―一般歳出は実質2.0%減、一般財源は前年度並み確保―	久保 善敬	地方財務 (621)	2006.3 (95～105)
平成16年度 地方公共団体普通会計純計決算の概要	総務省財務調査課	地方財務 (621)	2006.3 (106～130)
平成16年度 都道府県決算の概要	総務省財務調査課	地方財務 (621)	2006.3 (131～157)
平成16年度 市町村普通会計決算の概要	総務省財務調査課	地方財務 (621)	2006.3 (158～196)
パブリック・セクターにおける内部統制(1) ―不正事例、経済性・効率性等からの分析―	田中 一弘	地方財務 (621)	2006.3 (240～264)
診療報酬マイナス改定が担う「見かけ」の医療費削減 ―報酬改定の仕組みからみた▲3.16%改定の現実―	阿部 崇	ニッセイ基礎研REPORT (108)	2006.3 (2～7)
平成18年度国債発行計画について	財務省国債企画課	ファイナンス 41(12)	2006.3 (2～13)
特別会計の改革について	財務省主計局 主計企画官	ファイナンス 41(12)	2006.3 (14～25)
柳澤伯夫自民党税調会長に聞く ―消費税率を13%に引き上げ社会保障費に充当すべし ―目的税化で社会保障費の膨	桑原 稔	金融財政事情 57(9)	2006.3.6 (25～29)
<特集> 全国市区のバランスシート調査 自治体バランスシート定着へ 財政力格差浮き彫りに	前島 雅彦	日経グローバル (482)	2006.3.6 (8～31)
消費税率引き上げ ―消費税の適正水準は13% 2～3回に分けて引き上げを	井堀 利宏	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (72～75)
財政再建の選択肢(1) ―インフレ(デフレ脱却)で財政再建はできない―	矢野 康治	経済セミナー (614)	2006.4 (69～72)
(4) 設備投資動向			
(5) 貿易・国際収支			
<特集> 国際収支	財務総合政策 研究所	財政金融統計月報 (644)	2005.12 (1～87)
2005年の日中貿易概況 ―過去最高を更新、しかし伸びは鈍化―	編集部	Container Age (464)	2006.3 (23～29)
外為案件における管理者の与信判断の基礎(105)	渡辺 顕一郎	New Finance 36(3)	2006.3 (67～73)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
貿易実務理論講義(86) ーグローバル商取引法(34)ー	新堀 聰	国際金融 (1162)	2006.3.15 (66～72)
(6) 対外経済関係			
2. 通貨・金融			
(1) 通貨・金融一般			
決済システムの理論的基礎 ーフリーマン・モデルとその展開の紹介ー	藤木 裕ほか	IMES DISCUSSION PAPER SERIES (日本語版) (2)	2006.2 (1～50)
<特集> 金融政策を問う ー金融政策のあり方を考える／オーソドックスな金融政策と非伝統的な金融政策、他ー	伊藤 隆敏 ほか	ESP (407)	2006.3 (4～61)
バブル再来の引き金！？“隠れた信用拡張”の恐怖 ー緩和解除を急ぐ福井総裁の真意	熊野 英生	東洋経済 (6008)	2006.3.11 (108～111)
国際金融の激震は必至ー量的緩和解除の衝撃度を読む	浪川 攻	東洋経済 (6010)	2006.3.18 (18～19)
<特集> 量的緩和解除！ ー過剰流動性枯渇の懸念は杞憂にすぎない／遅くとも10月までにはゼロ金利解除、他ー	佐藤 健裕 ほか	金融財政事情 57(11)	2006.3.20 (12～21)
<特集> 量的緩和解除の次 ー新しい枠組み示した福井日銀の「裁量主義復活」、他ー	熊野 英生 ほか	エコノミスト 84(15)	2006.3.21 (87～95)
It's morning in Japan : How the nation's central bankers won their war against ...	Courtis, Kenneth	TIME 167(11)	2006.3.20 (23～23)
(2) 証券市場			
株式価値評価モデルの比較分析 ー残余利益モデル・DCFモデル・経済付加価値モデルー	西尾 公宏 ほか	証券アナリストジャーナル 44(2)	2006.2 (98～110)
R&Iストラクチャードファイナンス格付け実績 ー住宅金融公庫S種MBS発行始まり2005年は5兆円に拡大ー	SF本部	レーティング情報 9(3)	2006.3 (2～13)
2005年、格上げ優勢が鮮明に ー2年間で3割の格付けを変更、業種・企業間格差はさらに広がる方向へー	格付本部・調査部	レーティング情報 9(3)	2006.3 (14～20)
証券界の課題	越田 弘志	国際金融 (1161)	2006.3.1 (4～8)
買収防衛策の導入に係る上場制度の整備	飯田 一弘	商事法務 (1760)	2006.3.5 (18～24)
公開買付制度等WG報告の概要 ー買付当事者の情報開示を充実させ投資者間の公平性を確保ー	金融庁企業開示課	金融財政事情 57(10)	2006.3.13 (32～35)
(3) 国際通貨金融			
日本と協調する世界銀行のアフリカ支援	吉村 幸雄	国際金融 (1162)	2006.3.15 (4～9)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(4) 海外事情			
IMFとアルゼンチン：1991－2001年－ IMF独立政策評価室による評価レポートの概要－	山下 元	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (111～167)
IMF独立政策評価室レポートへのアルゼンチン政府のコメントについて	瀬藤 芳哉	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (168～183)
世界各国の金融経済情勢を読む(35) －ロシアにおける産業の育成政策(下)－	藤川 鉄馬	New Finance 36(3)	2006.3 (56～66)
アジアの通貨安定性の確立について－アジアの人々はアジアの通貨安定性についてどのように考えているのか(2)－	岡地 勝二	貿易と関税 54(3)	2006.3 (46～52)
アジア格付機関連合(ACRAA)の活動とグローバル・スタンダード	今井 一雄	国際金融 (1161)	2006.3.1 (17～23)
米国の中小企業向け貸出と公的金融制度の発展(7)	高月 昭年	国際金融 (1161)	2006.3.1 (58～60)
米預金保険制度改革で保険料負担の平準化・基金の安定性確保へ－インフレ率をベースに5年ごとに限度額見直しへ－	渡辺 陽	金融財政事情 57(9)	2006.3.6 (38～42)
銀行改革に乗り出したベトナム政府 －民間商銀に外資からの出資を容認－	松尾 泰介	Asia Market Review 18(5)	2006.3.15 (16～17)
アジア共同体構想と経済・通貨同盟 －EUの教訓と現実的ステップアップへの道－	円居 総一	国際金融 (1162)	2006.3.15 (26～31)
アジアにおける金融抑制 －金融システムの構造はどう変わったのか？－	中井 浩之	国際金融 (1162)	2006.3.15 (42～48)
Understanding the term structure of swap spreads	Cortes, Fabio	QUARTERLY BULLETIN 46(1)	2006.2 (45～56)
From dinosaur to dynamo? : Thanks to CEO John Thain's reforms, the NYSE's ...	Weber, Joseph	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (70～72)
3. 海外経済			
(1) 世界経済一般			
WTOとリサイクル －地球環境保全のための貿易措置－	岩田 伸人	貿易と関税 54(3)	2006.3 (13～22)
世界的な過剰貯蓄と米国の経常収支赤字	西垣 秀樹	国際金融 (1161)	2006.3.1 (50～56)
<特集> BRICS市場を攻める－急伸市場に挑む各国企業－BRICS市場の着目点はここだ、他－	大木 博巳 ほか	ジェトロセンサー 56(665)	2006.4 (6～23)
物価ウォッチング －クアラルンプール／バンコク／ホーチミン－	飯島 尚人 ほか	ジェトロセンサー 56(665)	2006.4 (38～41)
世界のビジネス潮流を読む－世界／米国／中南米／ドイツ／ウクライナ／ベトナム／中国／東アフリカ－	梶田 朗ほか	ジェトロセンサー 56(665)	2006.4 (52～67)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Economic outlook 2006-2007 -How robust is the recovery? , etc.	Cotis, J- Philippeほか	THE OECD OBSERVER (252*253)	2005.11 (39～59)
(2) アジア地域			
経済基礎データに基づく東アジア経済の結合と比較 優位の検証	片岡 光彦	N I R A政策研究 (月刊) 19(2)	2006.2 (42～51)
モンゴル国 経済開発の現状と課題――過去5年間の 現地調査を基にした定性分析	真田 幸光	N I R A政策研究 (月刊) 19(2)	2006.2 (52～59)
アジアの資本流出入構造の変化と課題 ―アジア危機後のアジア経済―	谷内 満	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (83～110)
中国における論文生産の拡大と日中共著関係	文部科学省科学 技術政策研究 所	情報管理 48(12)	2006.3 (775～784)
中国経済の深層を探る(7) ―中国経済を牽引する 新たなパワー―唐山曹妃甸大開発―	江 興民	日経研月報 (333)	2006.3 (26～30)
東アジア共同体への道――多様性と異質性を超えて (3) ―信頼醸成と紛争予防―	猪口 孝	日本経済研究センタ ー会報 (941)	2006.3 (4～10)
<特集> ベトナムのポテンシャル ―高度成長の離陸期にあるベトナム経済、他―	岡 素之ほか	日本貿易会月報 (635)	2006.3 (5～32)
中国脅威論を検証する ―エネルギー協力パートナ ーの再出発のための条件とは何か―	渋谷 祐	ペトロテック 29(3)	2006.3 (52～56)
投資環境の改善に取り組むインドネシア ―2年目を 迎え、具体的成果を求められるユドヨノ政権―	平塚 宏和	みずほリサーチ (48)	2006.3 (10～12)
中国の「東北振興」の意義と課題	向山 英彦	国際金融 (1161)	2006.3.1 (34～39)
中国土地バブルと税制の課題 ―日本の経験から―	森信 茂樹	国際金融 (1162)	2006.3.15 (11～16)
インドの経済成長と今後の課題	鈴木 和憲	国際金融 (1162)	2006.3.15 (50～55)
最近の中国事情	西田 健一	日本紡績月報 (674)	2006.3.20 (17～27)
上流と下流――中国の所得格差が固定化し始めた	三浦 有史	エコノミスト 84(15)	2006.3.21 (38～40)
中印台頭、そのときアジアは(1) ―タイ―ASEAN盟主の光と影―	福田 恵介	東洋経済 (6012)	2006.4.1 (144～147)
The great firewall of China : How a vast security network and compliant ...	Einhorn, Bruce ほか	BUSINESS WEEK (3968)	2006.1.23 (32～34)
Spreading the gospel : Outsourcing's inner circle has deep roots in GE and ...	Kripalani, Manjeet ほか	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (46～47)
A cancer treatment you can't get here : China, with lower regulatory hurdles, is ...	Einhorn, Bruce ほか	BUSINESS WEEK (3974)	2006.3.6 (88～90)
A billion tough sells : The Chinese car buyer is very demanding in a ...	Bremner, Brian ほか	BUSINESS WEEK (3976)	2006.3.20 (44～45)
(3) 中近東地域			
(4) 西欧地域			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
EU法の最前線(71) —「人間の尊厳」を脅かす域内サービス提供の規制—	新村 とわ	貿易と関税 54(3)	2006.3 (75～70)
海外経済ウォッチ(欧州) —サービス分野自由化をめぐるEU内の軋轢—	佐藤 経明	世界週報 87(10)	2006.3.14 (54～55)
New information from inflation swaps and index-linked bonds	Hurd, Matthew ほか	QUARTERLY BULLETIN 46(1)	2006.2 (24～34)
The distribution of assets, income and liabilities across UK households: ...	Barwell, Richard ほか	QUARTERLY BULLETIN 46(1)	2006.2 (35～44)
The information content of aggregate data on financial futures positions	Mogford, Carolineほか	QUARTERLY BULLETIN 46(1)	2006.2 (57～65)
Focus on France : France appealing to foreign investors	Boyfield, Keith	ACQUISITIONS MONTHLY (257)	2006.3 (61～65)
Britain : North Sea oil and gas /Gas prices /Reshaping the BBC, etc.	Editors	THE ECONOMIST 378(8469)	2006.3.18 (53～56)
(5) 東欧地域			
ロシア連邦：体制移行の現状と今後の課題	能勢 学ほか	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (198～212)
最近のロシア経済と日ロ関係	編集部	経済の進路 (528)	2006.3 (7～10)
石油依存からの脱出は可能か——ロシア経済の「基礎構造」を知る	田畑 伸一郎	エコノミスト 84(16)	2006.3.28 (88～91)
Shoppers gone wild : Russian consumers are on a buying spree. That's great news ...	Bush, Jason	BUSINESS WEEK (3972)	2006.2.20 (46～47)
(6) 北米地域			
急拡大する米国経常赤字の動向と為替調整	土肥原 晋	ニッセイ基礎研RE PORT (108)	2006.3 (8～17)
米国大統領諮問委員会の税制改革案 —国際租税制度改革を巡る議論の趨勢に関する一考察—	松田 直樹	ファイナンス 41(12)	2006.3 (39～45)
米国財政論議の現在位置 —「ブッシュ後」に移行し始めた論点—	安井 明彦	国際金融 (1161)	2006.3.1 (42～47)
海外経済ウォッチ(U. S.) —悩みを感じ始めているアメリカの経済論議—	鈴木 敏之	世界週報 87(9)	2006.3.7 (54～55)
海外経済ウォッチ(U. S.) —バーナンキFRB議長、物価重視を明確に—	新形 敦	世界週報 87(11)	2006.3.21 (54～55)
<特集> 2006年米国の進路 —米経済は資産バブル崩壊を回避して軟着陸できるか、他—	中岡 望ほか	世界週報 87(12)	2006.3.28 (18～27)
Why the economy is a lot stronger than you think : In a knowledge-based world, ...	Mandel, Michael ほか	BUSINESS WEEK (3971)	2006.2.13 (62～70)
Starting over : America has never lost a city. Will this be the first?	Mulrine, Anna ほか	U. S. NEWS & WORLD REPORT 140(7)	2006.2.27 (42～78)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Can America keep up? : Why so many smart folks fear that the United States is ...	Newman, R. J. ほか	U. S. NEWS & WORLD REPORT 140(11)	2006.3.27 (48～56)
(7) 中南米地域			
海外経済ウォッチ (中南米) — 「新しい左派」か、70年代への回帰か——台頭する反米政権—	遅野井 茂雄	世界週報 87(12)	2006.3.28 (52～53)
(8) アフリカ地域			
アフリカ開発、G8サミット以降	春田 弘司	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (184～197)
(9) オセアニア地域			
オーストラリア塩田の概況	野田 寧	ソーダと塩素 56(11*12)	2005.11.30 (1～10)
4. 経済理論			
(1) 経済理論			
「行列の原理」と「誤発注」——グローバルゼーション研究との関連で—	櫻井 公人	国際金融 (1162)	2006.3.15 (18～24)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
IV 企業・経営篇			
1. 企業一般			
(1) 企業動向一般			
地方公営企業の総点検と自治体の行政サービス	井川 博	公営企業 37(11)	2006.2 (2～11)
地方公営企業の経営改革等の取組状況について	総務省公営企業課	公営企業 37(11)	2006.2 (53～59)
導入7年、PFIは日本に根付いたかー安全性確保や改修事業のリスク等への一層の配慮が必要ー	内田 修	金融財政事情 57(8)	2006.2.27 (46～50)
<特集> M&Aで事業を拡大せよー不動産会社の戦略と成功の秘訣	平井 宏治 ほか	RMJ (83)	2006.3 (12～49)
平成16年度 地方公営企業決算の概況	総務省公営企業課	地方財務 (621)	2006.3 (197～239)
企業再生と格付けー通常の格付け評価に再生企業の特徴に合わせた判断基準を加味ー	村田 稔ほか	レーティング情報 9(3)	2006.3 (48～53)
ライブドア・ショックの背景要因と構造的問題について(上)	大濱 裕	国際金融 (1161)	2006.3.1 (26～31)
成功するM&A、失敗するM&Aー企業価値が向上するM&AのカギはPMI(合併後の統合戦略)ー	菅野 寛ほか	東洋経済 (6007)	2006.3.4 (128～130)
<特集> 2006年度の大幅増益企業を探すー06年度の主役は「鉄鋼・非鉄」から「電機・精密」へ、他ー	緒方 欽一 ほか	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (92～99)
<特集> 企業の社会責任ー企業、市民とも意識改革を／市場の力で企業行動を監視／米国のSOX法に見る企業統治	高 巖 ほか	世界週報 87(9)	2006.3.7 (10～18)
PMI／ポスト・マージャー・インテグレーション(1)ー日本企業のM&Aに求められる課題と処方箋ー	松江 英夫	M&A Review 20(2)	2006.3.15 (5～10)
敵対的買収防衛策の最新状況	南 繁樹	M&A Review 20(2)	2006.3.15 (11～15)
2005年度：日本におけるM&A取引ー取引件数2474件、買収・投資金額9兆円超えるー	編集部	M&A Review 20(2)	2006.3.15 (21～24)
マーケットを読む(平成18年2月 M&A)ーホワイトナイトへの売却で落着ー	重田 昌輝	MARR(マール) (138)	2006.4 (12～13)
M&A戦略と法務：企業再編と会社法施行規則	鈴木 真紀	MARR(マール) (138)	2006.4 (16～19)
M&Aでみる日本の産業新地図(22)ー情報システム業界：大型再編の可能性もー	渡辺 雅人	MARR(マール) (138)	2006.4 (32～35)
M&A会計士がゆく(36)ー持分法の会計処理ー	澤村 八大	MARR(マール) (138)	2006.4 (36～39)
上場企業の資金調達動向ー2005年は3.2兆円、第三者割当増資が急増ー	佐々木 浩生	東洋経済統計月報 66(4)	2006.4 (28～35)
(2) 海外投資			
2005年度 海外直接投資アンケート調査結果(第17回)ーわが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告ー	佐竹 貴徳 ほか	開発金融研究所報 (28)	2006.2 (4～82)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
海外ビジネスの経営と法から学ぶ(84) —ベトナム改正民法典を外資系企業は利用できるか—	鈴木 康二	New Finance 36(3)	2006.3 (76～81)
タイの投資環境 —流入が続くFDI(外国直接投資)と日系企業の動向—	星野 三喜夫	国際金融 (1162)	2006.3.15 (34～40)
第15回アジア主要都市・地域の投資関連コスト比較(2005年11月調査)	酒向 浩二 ほか	ジェトロセンサー 56(665)	2006.4 (24～51)
(3) 海外事情			
中国、香港、台湾、韓国、インドの実力企業—アジア企業時価総額ベスト100 社会インフラ、IT関連が中心	川又 靖史	エコノミスト 84(13)	2006.3.7 (100～103)
中国・インドにおけるM&A事情(2) —インド外資規制に関する注意点—	下村 正樹	M&A Review 20(2)	2006.3.15 (16～20)
2. 中小企業			
(1) 中小企業一般			
<特集> 中小企業の人材活用・人材育成(2) —中小企業における雇用構造と人的資源/中小企業人材育成のポイン	高田 亮爾 ほか	商工金融 56(2)	2006.2 (4～38)
<特集> 中小企業金融を巡る新たな取組み —自治体主導のCLO/銀行系ベンチャーキャピタルの投資行動、他—	木村 温人 ほか	地銀協月報 (548)	2006.2 (2～24)
起業家による起業家支援の現状と課題	竹内 英二	調査季報(国民生活金融公庫総合研究所) (76)	2006.2.25 (1～13)
全国小企業動向調査(2005年度第3四半期) —改善傾向にある小企業の景況—	編集部	調査季報(国民生活金融公庫総合研究所) (76)	2006.2.25 (46～62)
小企業の借入状況調査 —借入金を減らした企業が2年連続で増加—	編集部	調査季報(国民生活金融公庫総合研究所) (76)	2006.2.25 (63～80)
産学連携成功の鍵と中小企業経営	高橋 美樹	信用保険月報 49(3)	2006.3 (2～7)
第188回中小企業動向調査概要(2005年10～12月期実績、2006年1～3月期・4～6月期見通し)	板野 聡人	中小公庫マンスリー 53(3)	2006.3 (16～23)
中小企業景況調査(2006年1月調査概要)	浅井 康一郎	中小公庫マンスリー 53(3)	2006.3 (46～49)
変わる中小企業金融(8) —ビジネスローンの利点と限界—	斉藤 卓也	調査月報(国民生活金融公庫) (539)	2006.3 (16～17)
生業の光景(6) —地域がくれる生業の活力—	鶴飼 信一	調査月報(国民生活金融公庫) (539)	2006.3 (34～37)
キラリ輝く中小企業 —フルタ電機(風力機器、名古屋瑞穂区)/トキ・コーポレーション(屋内用間接照明、東京都	森野 進	日経ものづくり (618)	2006.3 (145～150)
<特集> BI(ビジネス・インキュベーション)運営の新たな展開 —人材育成から始まるイノベーション、他—	小宮山 宏 ほか	産業立地 45(2)	2006.3.1 (2～47)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
中小企業の技術経営 (MOT) と人材育成	広瀬 実樹	中小公庫レポート (6)	2006.3.23 (1～99)
(2) 中小企業対策			
新連携支援について	中小企業庁	信用保険月報 49(3)	2006.3 (14～17)
中小企業の連携と事業化の促進	山田 基成	中小公庫マンスリー 53(3)	2006.3 (6～11)
新連携支援について	中小企業庁	中小公庫マンスリー 53(3)	2006.3 (12～15)
(3) 海外事情			
3. 企業経営			
(1) 企業経営一般			
新会社法下における株主総会の実務 (2) ー今年の株主総会の手続ー	中村 直人	商事法務 (1759)	2006.2.25 (36～41)
新会社法下における本年定時株主総会への対応 (下)	太田 洋	商事法務 (1759)	2006.2.25 (42～52)
<特集> 内部統制ーどう埋め込むかー松下電 器産業におけるグローバル連結ベースでの内部統 制、他ー	川上 徹也 ほか	金融財政事情 57(8)	2006.2.27 (12～30)
時代のカタリスト (39) ー「竹」に秘められた日本型グローバリズムー	彦坂 裕	JMAマネジメント レビュー 12(3)	2006.3 (20～25)
アーリーウォーニング (4)ーインテリジェンス をモニタリングするービジネス・ブログによる 情報の収集、分析、	岡村 亮	JMAマネジメント レビュー 12(3)	2006.3 (40～41)
起業という人生 (12)ー農と食のローテクにこ そ夢があるーハイテクや大手の時代は終わった ー	朝霧 幸嘉	JMAマネジメント レビュー 12(3)	2006.3 (50～53)
<特集> 社会的責任を果たすー金融機関に期待 するCSRモチベーション／“社会が主体”に応 える企業ー	小笹 芳央 ほか	金融ジャーナル 47(3)	2006.3 (67～73)
開発の鉄人 ものづくりを語る (22) ー稼働工作機械博物館へようこそー	多喜 義彦	日経ものづくり (618)	2006.3 (219～221)
知財のキホン (3)ー実務面からみた、研究開発 部門の知財活動のイロハー	帖佐 隆	発明 103(3)	2006.3 (36～39)
CSRー企業の社会的責任 (7)ー「夢のある ものづくり」を通して社会に貢献するーCSR への取り組み・三井	高橋 幸男	ペトロテック 29(3)	2006.3 (58～62)
新会社法下における株主総会の実務 (3) ー非公開中小会社の株主総会対応ー	増田 健一 ほか	商事法務 (1760)	2006.3.5 (33～41)
バランススコアカードの特質とその逆説的効用ー 企業の優位性は「独自性」にしかないという認識 を顕在化ー	高田橋 範充	金融財政事情 57(9)	2006.3.6 (30～35)
通報窓口設計の実務上の留意点について	森原 憲司	NBL (829)	2006.3.15 (20～28)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
企業法務の重要課題とインハウスローヤーによる取組み(1) ―内部通報システムの構築―課題と対策―	中原 健夫	N B L (829)	2006.3.15 (43～49)
新会社法下における株主総会の実務(4) ―定款変更以外の議案作成の実務対応―	中西 一宏	商事法務 (1761)	2006.3.15 (45～52)
経営学のイノベーション ―意思決定のマネジメント(6・最終回) ―感情と意思決定―	長瀬 勝彦	一橋ビジネスレビュー 53(4)	2006.3.23 (80～95)
<特集> 法務・コンプライアンス誌上セミナー(1) ―内部統制・内部監査のポイント／金融検査のポイント、他―	堀 裕 ほか	金融法務事情 54(8)	2006.3.25 (9～29)
新会社法下における株主総会の実務(5) ―定款変更議案への実務対応―	橋本 英男	商事法務 (1762)	2006.3.25 (26～40)
「人徳」なき若手企業家たちへ ―野心と志をはきかえた経営を行なえば会社は滅ぶ―	北尾 吉孝	V O I C E (340)	2006.4 (114～121)
魔物に化ける資本主義<対談> ―「ライブドア」を再び生まないために―経営者は「選ばれし者」として高い倫理観	稲盛 和夫 ほか	V O I C E (340)	2006.4 (122～141)
<特集> リスクマネジメント・コミュニケーション―環境事故防止から危機管理まで先進企業の対策のすべて	北野 大ほか	環境ビジネス (46)	2006.4 (8～31)
実践的なノウハウが凝縮―読まれる環境報告書の作り方 ―戦略をもった情報公開が必要、他―	後藤 敏彦 ほか	環境ビジネス (46)	2006.4 (33～45)
<特集> “SOX法”(企業改革法)を超えて ―経営モデルとしての内部統制／内部統制と情報開示、他―	三宅 将之 ほか	知的資産創造 14(4)	2006.4 (4～49)
(2) 経営管理			
<特集> 経営革新とロジスティクス ―新春に想う―生産革新とロジスティクス／当社の経営とロジスティクス―	岡村 正ほか	ロジスティクスシステム 15(2)	2006.2.28 (31～43)
<特集> PRM 人材リスクマネジメント ―EQを活用したヒューマンキャピタル・マネジメントのヒント、他―	神田 良ほか	Business Risk Management 21(3)	2006.3 (4～17)
<特集> 成果主義の役割と課題 ―いま成果主義と賃金決定を考える／成果主義について考えること―	菊池 光造 ほか	I n t ' l e c o w k ―国際経済労働研究 61(3)	2006.3 (6～19)
<特集> I S O 9 0 0 1 内部監査 パフォーマンス重視型内部監査の実現 ―経営者の本音と内部監査、他―	三田 豊ほか	アイソムズ (126)	2006.3 (23～49)
マネジメントシステム導入「コンサルティングの事例から」(62) ―I B M の顧客志向企業への変革―	志村 満	アイソムズ (126)	2006.3 (84～87)
<特集> 元気が出る職場 ―主役は人／金融機関のES(Employee Satisfaction)―	渡部 卓ほか	金融ジャーナル 47(3)	2006.3 (7～66)
<特集> 常識を超えろ ―勝ちたいならブラックボックス? 図面はなくならない? 工場には正規従業員?、他―	中山 力ほか	日経ものづくり (618)	2006.3 (50～75)
中国的低価格部品選定指南(3) ―コストの聖域から出るコネクタ 9割以上安い中国製品―	遠藤 健治	日経ものづくり (618)	2006.3 (82～85)
労使協定と過半数代表制Q&A(下) ―労組の労使協定締結義務、労働協約と労使協定の違い／他―	大山 圭介	労務事情 43(1093)	2006.3.1 (5～15)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
営業秘密の保護・管理Q&A（下） — 転職者の持つ秘密保持義務等にどのように対処すればよいですか、他—	大川 治	労務事情 43(1093)	2006.3.1 (17～37)
出向・転籍の実務Q&A（上） — 在籍出向と移籍出向（転籍）の違い／出向・転籍を命じる根拠／出向命令権の濫用他	木村 恵子	労務事情 43(1094)	2006.3.15 (25～41)
人材マネジメント（6） — 評価と面接について—	野原 茂	労務事情 43(1094)	2006.3.15 (48～50)
労働紛争解決システムと労使関係（2005年労働政策研究会議報告） — 個別労働紛争の決定要因、他—	大竹 文雄 ほか	日本労働研究雑誌 48	2006.3.15 増刊 (1～134)
<特集> 脱コモディティ戦略 — 次元の見えない差別化／脱コモディティ化と新規産業の創出／成長の方程式を解く他	楠木 建ほか	一橋ビジネスレビュー 53(4)	2006.3.23 (4～78)
<特集> 営業社員のインセンティブ施策 — 景気回復下でモチベーションアップを図る4社—	編集部 ほか	労政時報 (3674)	2006.3.24 (2～51)
<特集> 中小企業だから実現した儲かるISOのコツ — 人が活きる、組織が活きる、会社が活きる—	君塚 洋司 ほか	ISOマネジメント 7(4)	2006.4 (1～58)
2010年に向けて進化する企業のIT活用	淀川 高喜	知的資産創造 14(4)	2006.4 (50～71)
(3) 企業財務			
新会計基準の解説（1） — 役員賞与、貸借対照表の純資産の部の表示—	秋葉 賢一	商事法務 (1759)	2006.2.25 (20～26)
新会計基準の解説（2） — 株主資本等変動計算書—	布施 伸章	商事法務 (1760)	2006.3.5 (25～32)
新会計基準の解説（3） — 自己株式、資本金・準備金の額の減少、その他資本剰余金の処分による配当—	石川 和正	商事法務 (1761)	2006.3.15 (24～31)
新会計基準の解説（4） — ストック・オプション等—	豊田 俊一	商事法務 (1762)	2006.3.25 (14～25)
CP（短期社債）プログラム発行 — 新会社法下の取締役会決議のあり方について—	犬飼 重仁	商事法務 (1762)	2006.3.25 (41～44)
<特集> 今3月期決算の実務ポイント（会計編） — ソフトウェア取引の収益の会計処理について、他—	大木 正志 ほか	JICPAジャーナル 18(4)	2006.4 (11～44)
組織再編に関する会計の解説 — 企業結合会計を中心に—	布施 伸章	JICPAジャーナル 18(4)	2006.4 (45～53)
今3月期決算の実務ポイント（税務編・2） — 今3月期決算における消費税申告実務のチェックポイント—	田中 義幸	JICPAジャーナル 18(4)	2006.4 (59～66)
<特集> 企業会計基準委員会・新会計基準 — 事業分離等会計基準について／企業結合会計等適用指針について、他—	河本 圭介 ほか	企業会計 58(4)	2006.4 (47～100)
(4) 海外事情			
中国企業のIPO（新規株式公開）は今や世界第2位	ハワード・チャオ	エコノミスト 84(14)	2006.3.14 (42～44)
<特集> 「決断」科学 — 意思決定科学の歴史／脳の意思決定メカニズム／エビデンス・マネジメント、他—	リー・ブキャナン ほか	Harvard Business Review 31(4)	2006.4 (44～139)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
The future of outsourcing : How it's transforming whole industries and changing ...	Engardio, Pete ほか	BUSINESS WEEK (3969)	2006.1.30 (50～64)
I survived Enron / Ken Lay's audacious ignorance / White- collar crime : Who does ...	Palmeri, C. ほか	BUSINESS WEEK (3970)	2006.2.6 (52～61)
Giving the boss the big picture : A "dashboard" pulls up everything ...	Ante, S. E. ほか	BUSINESS WEEK (3971)	2006.2.13 (48～51)
Shareholder democracy : Battling for corporate America	Editors	THE ECONOMIST 378(8468)	2006.3.11 (65～68)
4. 労働			
(1) 労働一般			
「時間」から見た個人の能力開発行動の特質と課題	大木 栄一	NIRA政策研究 (月刊) 19(2)	2006.2 (68～75)
<特集> 改正労働安全衛生について ー労働安全衛生法の一部改正の概要、他ー	厚生労働省安全衛生部計画課 ほか	厚生労働 61(2)	2006.2 (24～31)
2005年版技術者調査：開発現場が活気づくも技術者の待遇には不満漸増	根津 禎	日経エレクトロニクス (920)	2006.2.27 (152～158)
過剰雇用が解消した日本経済 ーなお残る雇用の地域格差ー	編集部	みずほリサーチ (48)	2006.3 (3～6)
高齢労働力の本格活用に向けた課題 ー高齢者の生産性を引き出す職場の環境整備は進んでいるかー	大嶋 寧子	みずほリサーチ (48)	2006.3 (7～9)
実務家のための「賃金計算と労基法」(1) ー賃金の支払方法に関する規制ー	中川 恒彦	労務事情 43(1093)	2006.3.1 (52～55)
<特集> 全国都道府県調査 若者の就業支援 連携キメ細かく ーニート対策、地域NPOの役割も大、他ー	子林 浩ほか	日経グローカル (482)	2006.3.6 (32～47)
<特集> 職種別人事・賃金制度事例 ー自社の考え方に沿った職種分けにより、全社1本型の処遇から転換ー	編集部 ほか	労政時報 (3673)	2006.3.10 (2～93)
2005年就労条件総合調査 ー労働時間、諸手当、職場外活動への支援・援助の実態ー	厚生労働省賃金福祉統計課	労政時報 (3673)	2006.3.10 (94～104)
実務家のための法律基礎講座(8) ー退職ー	大沢 正子	労政時報 (3673)	2006.3.10 付録 (2～19)
<特集> 最高益の蔭で加速する職場崩壊 ーこれだけの現場の疲弊／データで見るリストラの痕、他ー	編集部 ほか	エコノミスト 84(14)	2006.3.14 (22～39)
ライブドア・ショックの背景要因と構造的問題について(下)	大濱 裕	国際金融 (1162)	2006.3.15 (58～63)
<特集> 娘、息子の悲惨な職場 ー私たちに未来はないのか 取り残された「超就職氷河期」世代、他ー	小林 美希 ほか	エコノミスト 84(16)	2006.3.28 (22～41)
日本のCSR(3) ー“団塊の世代”と“バブル期大量入社組”秒読みに入った二つの巨コブ対応ー	衣川 真一	東洋経済統計月報 66(4)	2006.4 (36～39)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(2) 海外事情 New paths at work : Restless 20-somethings use their leverage to reshape the ...	Ramachand- ran, Nisha	U. S. NEWS & WORLD REPORT 140(10)	2006.3.20 (46～50)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
V 関連法律篇			
1. 関連法律			
(1) 関連法律一般			
都市計画行政の最近の動きー建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律の施行について	国土交通省建築指導課	都市計画 55(1)	2006.2.25 (74～76)
郵政民営化関連法の研究 (3・完)	小川 幹夫	金融 (708)	2006.3 (24～36)
ヒューマン・リソース(HR)と法ー労働法最前線(5)ー労働審判制度始まるー	野田 進	N B L (828)	2006.3.1 (72～77)
労働審判制度Q&Aー労働審判制度成立の背景と目的は何か、他ー	鶴飼 良昭	労務事情 43(1094)	2006.3.15 (5～24)
2006年度施行 労働・社会保険改正のチェックポイントー法令別に知っておくべき施行内容を総点検ー	井出 和幸	労政時報 (3674)	2006.3.24 (104～116)
公益通報者保護法と内部通報制度構築・運用における留意点	小松 正和	J I C P Aジャーナル 18(4)	2006.4 (89～92)
(2) 民法関係			
43条を巡る最高裁判決の意義と実務上の課題ー健全なサービスの提供も資金需要者の利益であるー	二村 浩一	消費者信用 24(3)	2006.3 (36～39)
ビジネス&ロー 新しい不動産登記制度(10)	山野目 章夫	N B L (829)	2006.3.15 (81～90)
倒産手続と担保(12)ー倒産手続における非典型担保(1)ーファイナンス・リースー	片山 英二 ほか	金融法務事情 54(7)	2006.3.15 (30～37)
倒産手続と担保(13・完)ー倒産手続における非典型担保(2)ー譲渡担保、所有権留保ー	籠池 信宏	金融法務事情 54(8)	2006.3.25 (41～51)
(3) 商法関係			
新会社法関係法務省令の解説(1)ー会社法施行規則の総論等ー	法務省大臣官房参事官ほか	商事法務 (1759)	2006.2.25 (4～18)
新会社法と中小企業への影響ー新会社法の改正点を経営に生かすー	塚越 正夫	C I A J J O U R N A L 46(3)	2006.3 (13～19)
新会社法の概要(2)	柴田 和史	運輸と経済 66(3)	2006.3 (40～47)
経営実務：新会社法のポイント(3)	若林 眞	調査月報(国民生活金融公庫) (539)	2006.3 (24～27)
金融機関役員のための新会社法必携(補遺)法務省編	堀 裕 ほか	金融法務事情 54(6)	2006.3.5 (8～16)
「会社非訟事件等手続規則」および新会社法等の施行に伴う関係規則の改正の概要	最高裁判所事務総局	金融法務事情 54(6)	2006.3.5 (34～39)
新会社法関係法務省令の解説(2)ー株式・新株予約権・社債ー	法務省大臣官房参事官ほか	商事法務 (1760)	2006.3.5 (4～16)
会社法における内部統制システムの構築	小舘 浩樹 ほか	商事法務 (1760)	2006.3.5 (42～50)
新会社法関係政省令の概要(2)ー会社法施行規則 総則、株式・社債、機関関係ー	法務省大臣官房参事官	金融法務事情 54(7)	2006.3.15 (8～17)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
新会社法関係法務省令の解説（３） －株主総会以外の機関－	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1761)	2006.3.15 (12～23)
新会社法関係政省令の概要（３・完） －事業報告、計算関係等－	法務省大臣官 房参事官	金融法務事情 54(8)	2006.3.25 (30～40)
新会社法関係法務省令の解説（４） －事業報告（上）－	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1762)	2006.3.25 (4～13)
会社法関係政令の概要 －公認会計士業務に関連する事項を中心に－	法務省大臣官 房参事官	J I C P A ジャーナル 18(4)	2006.4 (75～79)
会社法施行規則及び電子公告規則について	法務省大臣官 房参事官	J I C P A ジャーナル 18(4)	2006.4 (80～88)
<特集> 会社法関係法務省令の重要ポイント－ 省令の概要と株式・機関関係／計算・組織再編・ 敵対的買収防衛、他－	法務省大臣官 房参事官ほか	企業会計 58(4)	2006.4 (17～46)
新会社法－その運用のあり方を探る（８）－株 主（社員）の有限責任の処理に関する分析（４） －資本・剰余金分	稲葉 威雄	企業会計 58(4)	2006.4 (109～120)
<特集> ビジネス新法まるわかり！新「会社大図 鑑」－会社法のツボ／こんなに変わる？企業会 計、他－	鈴木 雅幸 ほか	東洋経済 (6012)	2006.4.1 (36～75)
(4) 経済法関係			
市場関係法制の整備について	金融庁市場課	New F i n a n c e 36(3)	2006.3 (6～19)
特許流通支援チャート－自動翻訳技術－	編集部	発明 103(3)	2006.3 (58～59)
「審決取消訴訟（特許・実用新案）の進行について」 の解説	知的財産高等 裁判所	N B L (828)	2006.3.1 (29～37)
信託法改正要綱の概要	法務省	金融法務事情 54(6)	2006.3.5 (17～23)
事業の信託に関する一考察（上）	田中 和明	N B L (829)	2006.3.15 (50～59)
営業秘密をめぐる最近の法改正と人事管理上の留意 点－不正競争防止法、営業秘密管理指針の改正 ポイントと規定例－	渡邊 岳	労政時報 (3674)	2006.3.24 (66～81)
(5) 国際法関係			
(6) 海外事情			
中国の法体系と紛争解決	射手矢 好雄	日本貿易会月報 (635)	2006.3 (33～38)
米国ビジネス法のダイナミクス（３）	渋谷 年史	N B L (828)	2006.3.1 (59～64)
中国ビジネス法実務最前線（９） －中国における外商投資企業の労働管理－	小林 幹雄 ほか	N B L (828)	2006.3.1 (78～87)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
VI 社会・その他篇			
1. 社会一般			
(1) 社会一般			
<特集> 「人生前半の社会保障」――就業、結婚、出産、子育てのリスクと保障――少子化と政策対応の可能性、他――	辻 明子ほか	N I R A政策研究（月刊） 19(2)	2006.2 (4～40)
<特集> 医療制度改革について――在宅医療の重要性について／医療提供体制、生活習慣病対策の先進的な実例紹介他――	日野原 重明 ほか	厚生労働 61(2)	2006.2 (4～23)
付加価値追求の年金運用戦略（前編）	岡本 卓万	調査情報（三菱UFJ信託銀行） (297)	2006.2 (3～13)
消費者行政について ――取引安心の確保のための取組――	経済産業省消費経済政策課	経済産業ジャーナル 39(3)	2006.3 (30～33)
<特集> 少子社会の明暗――少子高齢化と人口減少を経済の視点からみる／人口6,000万人社会の設計図、他――	松谷 明彦 ほか	都市問題 97(3)	2006.3 (57～99)
(2) 海外事情			
Wealth and philanthropy : The business of giving	Bishop, Matthew	THE ECONOMIST 378(8466)	2006.2.25 別頁 (1～22)
Boot up the band / Plug'n' play pianos / Your very own hit factory, etc.	Armstrong, Larry ほか	BUSINESS WEEK (3973)	2006.2.27 (84～95)
Selling the promise of youth : The anti-aging industry is offering a dizzying ...	Weintraub, Arlene	BUSINESS WEEK (3976)	2006.3.20 (64～74)
2. その他			
(1) その他一般			
(2) 海外事情			